

令和5年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11月分）

 株式会社 KANSO テクノス

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	23
4-2-1 植物プランクトン調査結果	23
4-2-2 動物プランクトン調査結果	23
4-2-3 底生生物調査結果	24
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	25
4-2-5 付着生物調査結果	26
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	28
4-3 ダイオキシン類調査結果	80
4-3-1 水質調査結果	80

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月1日		○		現場機器測定
11月8日			○	底生生物、魚卵・稚仔魚 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月9日		○	○	現場機器測定 漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月14日		○		現場機器測定
11月21日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン 付着生物
11月29日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

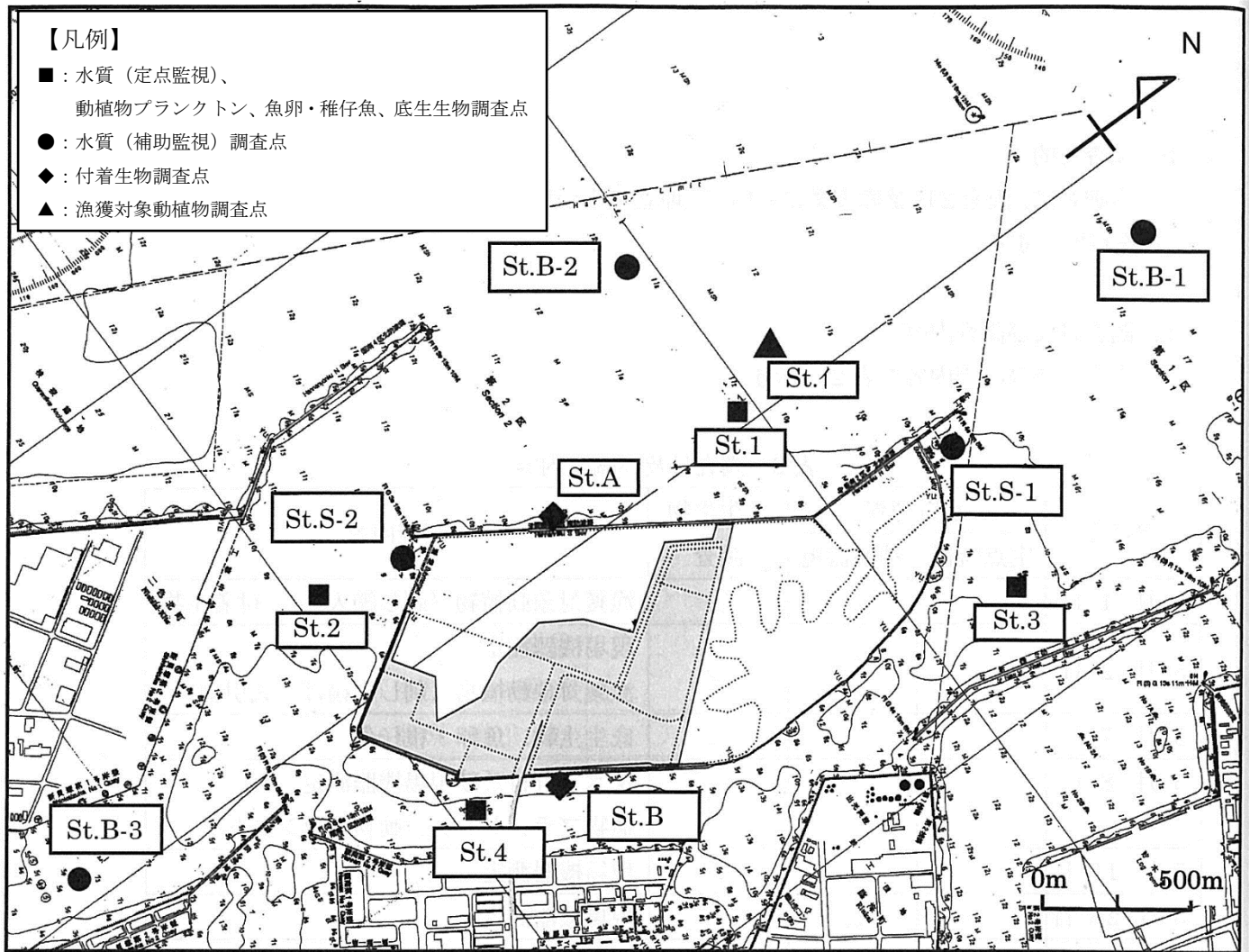


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 1の下層においてやや高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和5年11月21日

項目\地点番号		St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:17	10:42	9:51	11:05				
水温 (°C)	上層	16.8	16.9	16.9	16.9	16.8	～	16.9	16.9
	下層	17.5	17.2	17.6	17.2	17.2	～	17.6	17.4
塩分	上層	31.5	31.3	31.3	31.3	31.3	～	31.5	31.4
	下層	32.0	32.0	32.0	31.8	31.8	～	32.0	32.0
濁度 度(カリン)	上層	2	2	2	2	2	～	2	2
	下層	5	2	2	2	2	～	5	3
pH	上層	8.1	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.1	-
	下層	8.1	8.0	8.1	8.0	8.0	～	8.1	-
SS (mg/L)	上層	2	2	1	2	1	～	2	2
	下層	2	2	3	1	1	～	3	2
VSS (mg/L)	上層	<1	1	<1	<1	<1	～	1	1
	下層	1	<1	<1	<1	<1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	1.7	1.7	1.8	1.6	1.6	～	1.8	1.7
	下層	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	～	1.5	1.4
DO (mg/L)	上層	7.7	7.6	7.6	7.5	7.5	～	7.7	7.6
	下層	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2	～	7.4	7.3
全窒素 (mg/L)	上層	0.36	0.40	0.52	0.43	0.36	～	0.52	0.43
	下層	0.32	0.34	0.36	0.38	0.32	～	0.38	0.35
全リン (mg/L)	上層	0.031	0.036	0.036	0.035	0.031	～	0.036	0.035
	下層	0.028	0.030	0.030	0.032	0.028	～	0.032	0.030
カドミウム (μg/L)	上層	4.2	4.2	3.3	3.6	3.3	～	4.2	3.8
	下層	5.1	2.4	4.2	3.1	2.4	～	5.1	3.7

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和5年11月21日

調査地点		St.1					
時刻		10:17					
水深(m)		11.1					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	16.7	31.4	8.0	7.7	96	2	
1.0	16.8	31.5	8.1	7.7	97	2	
2.0	17.3	31.8	8.1	7.7	98	2	
3.0	17.3	31.9	8.1	7.6	97	2	
4.0	17.4	31.9	8.1	7.7	98	3	
5.0	17.6	32.0	8.1	7.7	98	2	
6.0	17.6	32.0	8.1	7.6	97	2	
7.0	17.6	32.1	8.1	7.5	96	2	
8.0	17.6	32.1	8.1	7.4	95	2	
9.0	17.5	32.1	8.1	7.4	95	5	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.5	32.0	8.1	7.4	95	5	
B-1.0	17.3	32.0	8.1	7.5	95	5	
B-0.5	17.3	32.0	8.1	7.5	95	6	

調査地点		St.2					
時刻		10:42					
水深(m)		13.1					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	16.9	31.2	8.0	7.6	96	2	
1.0	16.9	31.3	8.0	7.6	96	2	
2.0	16.9	31.3	8.0	7.6	96	2	
3.0	16.9	31.5	8.0	7.5	95	2	
4.0	17.1	31.7	8.0	7.5	95	2	
5.0	17.0	31.8	8.0	7.5	95	2	
6.0	17.1	31.8	8.0	7.3	93	2	
7.0	17.1	31.9	8.0	7.3	92	2	
8.0	17.1	31.9	8.0	7.3	92	2	
9.0	17.2	31.9	8.0	7.2	92	2	
10.0	17.2	32.0	8.0	7.3	93	2	
11.0	17.3	32.0	8.0	7.3	93	2	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.2	32.0	8.0	7.3	93	2	
B-1.0	17.4	32.0	8.0	7.2	92	3	
B-0.5	17.4	32.0	8.0	7.2	92	4	

調査地点		St.3					
時刻		9:51					
水深(m)		8.3					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	16.7	31.2	8.0	7.7	96	2	
1.0	16.9	31.3	8.0	7.6	96	2	
2.0	17.0	31.5	8.1	7.6	96	2	
3.0	17.2	31.8	8.1	7.6	96	2	
4.0	17.3	31.8	8.0	7.5	95	2	
5.0	17.2	31.8	8.1	7.5	95	2	
6.0	17.6	32.0	8.1	7.4	95	2	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.6	32.0	8.1	7.3	94	2	
B-1.0	17.3	32.0	8.0	7.3	93	3	
B-0.5	17.4	32.0	8.0	7.3	93	3	

調査地点		St.4					
時刻		11:05					
水深(m)		11.2					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	16.9	31.3	8.0	7.6	95	2	
1.0	16.9	31.3	8.0	7.5	94	2	
2.0	17.0	31.3	8.0	7.5	94	2	
3.0	17.1	31.5	8.0	7.4	93	2	
4.0	17.1	31.5	8.0	7.4	93	2	
5.0	17.1	31.5	8.0	7.4	93	2	
6.0	17.2	31.6	8.0	7.3	92	2	
7.0	17.3	31.8	8.0	7.2	91	2	
8.0	17.2	31.8	8.0	7.2	91	2	
9.0	17.2	31.8	8.0	7.2	91	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.2	31.8	8.0	7.2	91	2	
B-1.0	17.2	31.9	8.0	7.2	92	2	
B-0.5	17.3	31.9	8.0	7.2	91	4	

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月21日	11月21日	11月21日	11月21日
調査開始時刻			10:17	10:42	9:51	11:05
天気・雲量			快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力			NNE・2	N・1	NE・2	N・1
風浪階級			1	1	1	1
気温	℃		14.8	14.7	14.9	14.8
水深	m		11.1	13.1	8.3	11.2
透明度	m		3.9	3.3	3.3	3.2
水色 (マンセル値)			dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	16.8	16.9	16.9	16.9
		下	17.5	17.2	17.6	17.2
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	5.2	6.7	3.0	3.8
		下	4.3	5.0	3.0	10.4
流向	(°)	上	66	128	41	256
		下	320	118	259	52

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和5年11月21日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-5、補助監視野帳を表4-1-2-6～表4-1-2-10に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-11、監視基準との比較を表4-1-2-12に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 11月1日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1、B-2の下層で高い値が、St. S-1の下層、St. B-3の上層および下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月9日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1、B-2、B-3の下層において高い値が、St. S-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月14日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1の下層で高い値が、St. S-1、S-2、B-2、B-3の上層および下層、St. B-1の上層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月21日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、St. B-2の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月29日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年11月1日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 41	09 : 29	—			09 : 00	09 : 10	09 : 20	—	
水温 (℃)	上層	21.7	21.2	21.2	～	21.7	22.3	22.0	21.2	21.8	
	下層	21.6	21.3	21.3	～	21.6	22.5	22.1	21.4	22.0	
塩分	上層	32.3	32.1	32.1	～	32.3	32.5	32.4	32.1	32.3	
	下層	32.4	32.3	32.3	～	32.4	32.8	32.6	32.4	32.6	
濁度 (カリン)	上層	3	2	2	～	3	3	3	5	4	
	下層	6	3	3	～	6	7	7	6	7	
pH	上層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.0	8.1	8.0	—	
	下層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.0	8.0	8.0	—	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年11月9日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		10 : 44	10 : 33	-			10 : 07	10 : 16	10 : 26	-
水温 (℃)	上層	21.2	21.4	21.2	～	21.4	21.4	21.0	21.3	21.2
	下層	21.0	21.7	21.0	～	21.7	21.7	21.6	21.6	21.6
塩分	上層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.1	31.9	31.9	32.0
	下層	32.2	32.3	32.2	～	32.3	32.6	32.5	32.2	32.4
濁度 (カリン)	上層	2	2	2	～	2	2	2	2	2
	下層	5	2	2	～	5	8	9	7	8
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	-
	下層	7.9	7.9	7.9	～	7.9	8.0	8.0	8.0	-
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年11月14日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 57	09 : 43	—			09 : 07	09 : 22	09 : 34	—
水温 (℃)	上層	19.3	19.2	19.2	～	19.3	19.5	19.4	19.1	19.3
	下層	19.0	19.2	19.0	～	19.2	19.4	19.7	19.1	19.4
塩分	上層	31.8	31.8	31.8	～	31.8	31.8	31.9	32.0	31.9
	下層	32.0	32.0	32.0	～	32.0	32.0	32.2	32.1	32.1
濁度 (カリン)	上層	5	4	4	～	5	4	4	6	5
	下層	5	4	4	～	5	8	6	6	7
pH	上層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.0	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年11月21日

項目\地点番号	St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻	09 : 34	09 : 25	—			09 : 00	09 : 08	09 : 18	—	
水温 (℃)	上層	17.1	16.8	16.8	～	17.1	17.6	17.3	16.8	17.2
	下層	17.3	17.0	17.0	～	17.3	17.6	17.6	17.2	17.5
塩分	上層	31.8	31.5	31.5	～	31.8	31.9	31.8	31.5	31.7
	下層	32.0	31.8	31.8	～	32.0	32.1	32.1	31.8	32.0
濁度 (カドリン)	上層	2	2	2	～	2	2	2	2	2
	下層	4	2	2	～	4	2	4	2	3
pH	上層	8.1	8.0	8.0	～	8.1	8.1	8.1	8.0	—
	下層	8.1	8.0	8.0	～	8.1	8.1	8.1	8.0	—
SS(mg/L)	上層	1	1	1	～	1	2	2	1	2
	下層	3	1	1	～	3	2	4	1	2
VSS(mg/L)	上層	<1	<1	<1	～	<1	1	1	1	1
	下層	1	<1	<1	～	1	1	1	1	1
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m
 平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-5 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年11月29日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 46	09 : 31	—			09 : 02	09 : 12	09 : 25	—
水温 (℃)	上層	16.9	16.3	16.3	～	16.9	17.3	17.2	16.0	16.8
	下層	16.8	16.4	16.4	～	16.8	17.0	17.0	16.0	16.7
塩分	上層	31.8	31.6	31.6	～	31.8	31.8	31.8	31.5	31.7
	下層	31.9	31.8	31.8	～	31.9	31.9	31.9	31.6	31.8
濁度 (カリン)	上層	2	2	2	～	2	2	2	1	2
	下層	3	2	2	～	3	3	3	2	3
pH	上層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
	下層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和5年11月1日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 41	09 : 29	09 : 00	09 : 10	09 : 20	
天気・雲量	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	
風向・風力	SW・1	SW・1	SW・1	SW・1	SW・1	
風浪階級	1	1	1	1	1	
気温(℃)	22.0	21.8	21.3	21.6	21.4	
水深(m)	11.5	10.9	13.8	13.9	9.0	
透明度(m)	2.4	2.5	2.3	2.5	2.3	
水色	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	
(マンセル値)	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	21.7	21.2	22.3	22.0	21.2
	下層	21.6	21.3	22.5	22.1	21.4
pH(-)	上層	8.0	8.1	8.0	8.1	8.0
	下層	8.0	8.1	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	32.3	32.1	32.5	32.4	32.1
	下層	32.4	32.3	32.8	32.6	32.4
DO (mg/L)	上層	5.7	6.2	5.6	5.9	5.8
	下層	5.6	6.0	5.0	5.6	5.7
DO飽和度 (%)	上層	79	85	79	83	80
	下層	78	83	71	78	79
濁度 (度(カリン))	上層	3	2	3	3	5
	下層	6	3	7	7	6
濁度 (BGとの差)	上層	0	-1	バックグラウンド(BG)値=		3
	下層	0	-3	バックグラウンド(BG)値=		6

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和5年11月9日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		10 : 44	10 : 33	10 : 7	10 : 16	10 : 26
天気・雲量		晴・6	晴・6	晴・7	晴・7	晴・7
風向・風力		E・1	E・1	E・2	E・2	E・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		21.2	20.7	20.2	20.3	20.4
水深(m)		10.7	10.2	12.9	13.2	8.2
透明度(m)		3.0	2.9	3.2	3.4	2.9
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	21.2	21.4	21.4	21.0	21.3
	下層	21.0	21.7	21.7	21.6	21.6
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	32.0	31.9	32.1	31.9	31.9
	下層	32.2	32.3	32.6	32.5	32.2
DO (mg/L)	上層	5.7	6.0	6.0	6.3	5.5
	下層	5.5	4.9	5.5	5.3	5.0
DO飽和度 (%)	上層	78	83	83	86	76
	下層	76	68	77	73	70
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	2	2	2
	下層	5	2	8	9	7
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	-2	-5	バックグラウンド(BG)値=		7

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和5年11月14日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 57	09 : 43	09 : 07	09 : 22	09 : 34
天気・雲量		晴・6	晴・6	晴・5	晴・5	晴・6
風向・風力		NW・3	NW・3	NW・3	NW・4	NNW・2
風浪階級		2	2	3	3	2
気温(℃)		14.1	13.9	13.6	13.6	13.8
水深(m)		11.4	11.0	13.6	14.0	8.8
透明度(m)		2.2	2.8	3.0	2.6	2.4
水色		deep green	deep green	deep green	deep green	deep green
(マンセル値)		5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.3	19.2	19.5	19.4	19.1
	下層	19.0	19.2	19.4	19.7	19.1
pH(-)	上層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
塩分(-)	上層	31.8	31.8	31.8	31.9	32.0
	下層	32.0	32.0	32.0	32.2	32.1
DO (mg/L)	上層	6.5	6.5	6.5	6.5	6.3
	下層	6.4	6.4	6.3	6.4	6.3
DO飽和度 (%)	上層	86	86	86	86	83
	下層	84	84	84	85	83
濁度 (度(カリン))	上層	5	4	4	4	6
	下層	5	4	8	6	6
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		4
	下層	-1	-2	バックグラウンド(BG)値=		6

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m
 濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、
 下限値未満(<1)は「1」として計算した。
 濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視野帳

令和5年11月21日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 34	09 : 25	09 : 00	09 : 08	09 : 18	
天気・雲量	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	
風向・風力	NE・1	NE・1	NE・2	NE・2	NE・1	
風浪階級	1	1	2	2	1	
気温(℃)	14.6	14.4	12.3	12.1	14.0	
水深(m)	10.4	9.8	12.6	12.7	7.8	
透明度(m)	4.2	4.0	4.0	4.0	4.0	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	17.1	16.8	17.6	17.3	16.8
	下層	17.3	17.0	17.6	17.6	17.2
pH(-)	上層	8.1	8.0	8.1	8.1	8.0
	下層	8.1	8.0	8.1	8.1	8.0
塩分(-)	上層	31.8	31.5	31.9	31.8	31.5
	下層	32.0	31.8	32.1	32.1	31.8
DO (mg/L)	上層	7.4	7.5	7.5	7.6	7.3
	下層	7.3	7.0	7.4	7.3	7.2
DO飽和度 (%)	上層	94	94	96	96	92
	下層	93	89	95	94	92
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	2	2	2
	下層	4	2	2	4	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	+2	0	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-10 補助監視野帳

令和5年11月29日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 46	09 : 31	09 : 02	09 : 12	09 : 25
天気・雲量		晴・5	晴・5	晴・5	晴・5	晴・5
風向・風力		WSW・2	WSW・3	WSW・2	WSW・3	WSW・2
風浪階級		2	2	3	3	1
気温(℃)		13.2	12.9	12.9	13.0	13.0
水深(m)		11.5	10.9	13.6	13.7	9.0
透明度(m)		4.0	4.0	4.1	3.9	4.4
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	16.9	16.3	17.3	17.2	16.0
	下層	16.8	16.4	17.0	17.0	16.0
pH(-)	上層	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1
	下層	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	31.8	31.6	31.8	31.8	31.5
	下層	31.9	31.8	31.9	31.9	31.6
DO (mg/L)	上層	7.0	7.4	7.3	7.2	7.4
	下層	6.9	7.4	7.0	7.1	7.5
DO飽和度 (%)	上層	88	92	93	91	92
	下層	87	92	88	90	93
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	2	2	1
	下層	3	2	3	3	2
濁度 (BGとの差)	上層	+1	+1	バックラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-11 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月1日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月9日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月14日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月21日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月29日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-12 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月1日	上層	0	○	-1	○	3
	下層	0	○	-3	○	6
11月9日	上層	0	○	0	○	2
	下層	-2	○	-5	○	7
11月14日	上層	+1	○	0	○	4
	下層	-1	○	-2	○	6
11月21日	上層	0	○	0	○	2
	下層	+2	○	0	○	2
11月29日	上層	+1	○	+1	○	1
	下層	+1	○	0	○	2

備考) ○: 基準内 ×基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は18~20種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。下層の種類数は18~21種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は39種類であった。

上層の細胞数は47,280~65,260細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は57,370細胞/Lであった。下層の細胞数は36,460~86,000細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は56,980細胞/Lであった。

上層、下層ともに沈殿量は0.05未満~0.05mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層では、St. 1ではプラシノ藻綱、St. 2では珪藻綱の *Nitzschia* spp. (ニッチア属)、St. 3、4では珪藻綱の *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、下層では、全地点において *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) であった。全地点平均の主要種は、上層、下層ともに *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム)、プラシノ藻綱、*Nitzschia* spp. (ニッチア属) であり、このうち *Skeletonema costatum* (スケルトネ コスターム) が上層で30.5%、下層で40.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は16~22種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は32種類であった。

個体数は37,377~65,355個体/m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は48,990個体/m³であった。

沈殿量は2.4~5.8mL/m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均沈殿量は3.4mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、3では節足動物門のオイトナ属、St. 2、4では節足動物門のパラカラヌス属であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のオイトナ属、パラカラヌス属、*Oithona brevicornis*(オイトナ ブレビコルニス)であり、このうちオイトナ属が31.6%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は1~35種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は37種類であった。

個体数は1~608個体/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は199個体/0.1m²であった。ただし、St. 2、4については1個体の採集結果であった。

湿重量は0.01g未満~4.19g/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は1.36g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、全地点で環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラブリオスピオ属(A型))であった。全地点平均の主要種は、*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラブリオスピオ属(A型))、刺胞動物門のイソギンチャク目であり、このうち*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラブリオスピオ属(A型))が58.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は2～3種類の範囲にあり、総種類数は3種類であった。

個数は20～358個/1,000m³の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個数は134個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、4では単脂卵7、St. 2ではネズツポ科、St. 3ではカタクチイワシであった。全地点平均の主要種は単脂卵7、ネズツポ科、カタクチイワシであり、このうち単脂卵7が65.7%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は5～7種類の範囲にあり、総種類数は9種類であった。

個体数は352～4,538個体/1,000m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は1,780個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、このうちカタクチイワシが93.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. A、Bともに、被度が10%以上の植物は出現しなかった。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上1.0mから平均水面上0.5m付近にイワフジツボが、平均水面上0.5m付近にマガキが、平均水面付近から水深2.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5m付近にチギレイソギンチャクが、水深0.5m付近から水深2.5m付近にコケムシ綱が、水深1.0m付近にイソギンチャク目が生息していた。

St. Bでは、水深0.5mから4.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深2.5m付近にヒメホウキムシが、水深5.5m付近にキクザル属が生息していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は2～3種類、St. Bの各層の種類数は3～12種類の範囲にあり、St. Bの中層、下層で最も多かった。総種類数は19種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.01～0.17g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.01～0.75g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は0.28g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの全層でシオグサ属、St. Bの上層はナガレクダモ属、St. Bの中層、下層ではイトグサ属であった。全地点平均

の主要種は、イトグサ属、シオグサ属、イギス属、ウスカワカニノテであり、このうちイトグサ属が 27.5%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は 34~48 種類、St. Bの各層の種類数は 15~40 種類の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。総種類数は 95 種類であった。

St. Aの各層の個体数は 1,313~4,454 個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は 37~2,166 個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は 2,382 個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、96.31~191.30g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は 6.05~24.10g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は 76.00g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のイワホリガイ科、St. Aの中層では刺胞動物門のイソギンチャク目、St. Aの下層では環形動物門のサベラ属、St. Bの上層では軟体動物門のカラマツガイ、St. Bの中層では触手動物門のフォロニス属、下層では軟体動物門のホトトギスガイであった。全地点平均の主要種は、環形動物門のエゾカサネカンザシ、サベラ属、イソギンチャク目で、このうちエゾカサネカンザシが 19.9%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のマガキ、St. Aの中層では節足動物門のアメリカフジツボ、St. Aの下層では原索動物門のピウラ科、St. Bの上層では軟体動物門のキクノハナガイ、St. Bの中層では環形動物門のストレブロソマ属、St. Bの下層では軟体動物門のキクザル属であった。全地点平均の主要種は、マガキ、アメリカフジツボ、ピウラ科で、このうちマガキが 24.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（1種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（1種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が13種類、甲殻類が2種類であり、総種類数は15種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が55個体、甲殻類が3個体であり総個体数は58個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が42,188.6g、甲殻類が997.7gであり、総湿重量は43,186.3gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではイヌノシタ、甲殻類ではガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が8種類、甲殻類が12種類、頭足類が1種類、その他が4種類であり、総種類数は25種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が24個体、甲殻類が291個体、頭足類が5個体、その他が120個体であり、総個体数は440個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が6,041.2g、甲殻類が463.8g、頭足類が21.0g、その他が359.1gであり、総湿重量は6,885.1gであった。

個体数からみた主要種のうち、最も多く出現したのは、魚類ではテンジクダイ、甲殻類ではシャコ、頭足類ではヒメジンドウイカ、その他ではスナヒトデであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではシャコ、頭足類ではヒメジンドウイカ、その他ではアカガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月21日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	20	18	19	18	35 (18 ~ 20)
細胞数	59,620	47,280	65,260	57,320	57,370 (47,280 ~ 65,260)
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05 (<0.05 ~ 0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	フ°ラシノ藻綱 28,800(48.3) スケレトネマ コスターツム 13,200(22.1) ニッチア属 8,000(13.4)	ニッチア属 14,000(29.6) フ°ラシノ藻綱 12,400(26.2) スケレトネマ コスターツム 8,800(18.6)	スケレトネマ コスターツム 22,800(34.9) ニッチア属 18,800(28.8) フ°ラシノ藻綱 14,400(22.1)	スケレトネマ コスターツム 25,200(44.0) ニッチア属 12,000(20.9) フ°ラシノ藻綱 8,800(15.4)	スケレトネマ コスターツム 17,500(30.5) フ°ラシノ藻綱 16,100(28.1) ニッチア属 13,200(23.0)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月21日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	18	18	21	19	34 (18 ~ 21)
細胞数	53,640	51,820	86,000	36,460	56,980 (36,460 ~ 86,000)
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05 (<0.05 ~ 0.05)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	スケルトネマ コスターツム 20,400(38.0) ニッチア属 11,200(20.9) プラシノ藻綱 9,600(17.9)	スケルトネマ コスターツム 21,600(41.7) プラシノ藻綱 7,600(14.7) ニッチア属 6,000(11.6)	スケルトネマ コスターツム 36,000(41.9) プラシノ藻綱 25,200(29.3)	スケルトネマ コスターツム 14,800(40.6) ニッチア属 8,400(23.0) プラシノ藻綱 6,400(17.6)	スケルトネマ コスターツム 23,200(40.7) プラシノ藻綱 12,200(21.4) ニッチア属 8,200(14.4)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和5年度秋季分]

調査年月日: 令和5年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコクセントルム	プロコクセントルム	<i>Proocentrum micans</i>	
3					<i>Proocentrum minimum</i>	
4			ディノフィジス	ディノフィジス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>	
5					<i>Dinophysis acuminata</i>	
6			ギムノディニウム	ギムノディニウム	<i>Gymnodinium sanguineum</i>	
7					<i>Gymnodinium</i> spp.	
8					Gymnodiniaceae	
9			ノクティルカ	ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>	
10			ペリテリウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>	
11					<i>Ceratium fusus</i>	
12					<i>Ceratium tripos</i>	
13				ペリテリウム	<i>Protoperidinium bipes</i>	
14					<i>Protoperidinium depressum</i>	
15					<i>Protoperidinium pellucidum</i>	
16			<i>Protoperidinium</i> spp.			
17			黄色植物	珪藻	円心	タシオンテ
18	<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスターウム				
19	<i>Thalassiosira rotula</i>					
20	<i>Thalassiosira</i> spp.					
21	レオシラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>				
22	コスキノディスキス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>				
23		<i>Coscinodiscus</i> spp.				
24	ヘリオヘルガ	<i>Actinocyclus senarius</i>				
25	リソソレニア	<i>Guinardia flaccida</i>				
26		<i>Rhizosolenia setigera</i>				
27		<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>				
28	キートケロス	<i>Chaetoceros danicum</i>				
29		<i>Chaetoceros debile</i>				
30	リトテスミウム	<i>Ditylum brightwellii</i>				
31	羽状	テニアトマ			<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
32					<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	
33		ナリイキエウ			<i>Pleurosigma</i> spp.	
34					<i>Stauroneis</i> sp.	
35					Naviculaceae	
36		ニッチア	<i>Nitzschia pungens</i>			
37			<i>Nitzschia</i> spp.	ニッチア属		
38	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱
39	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱

表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和5年度秋季分]

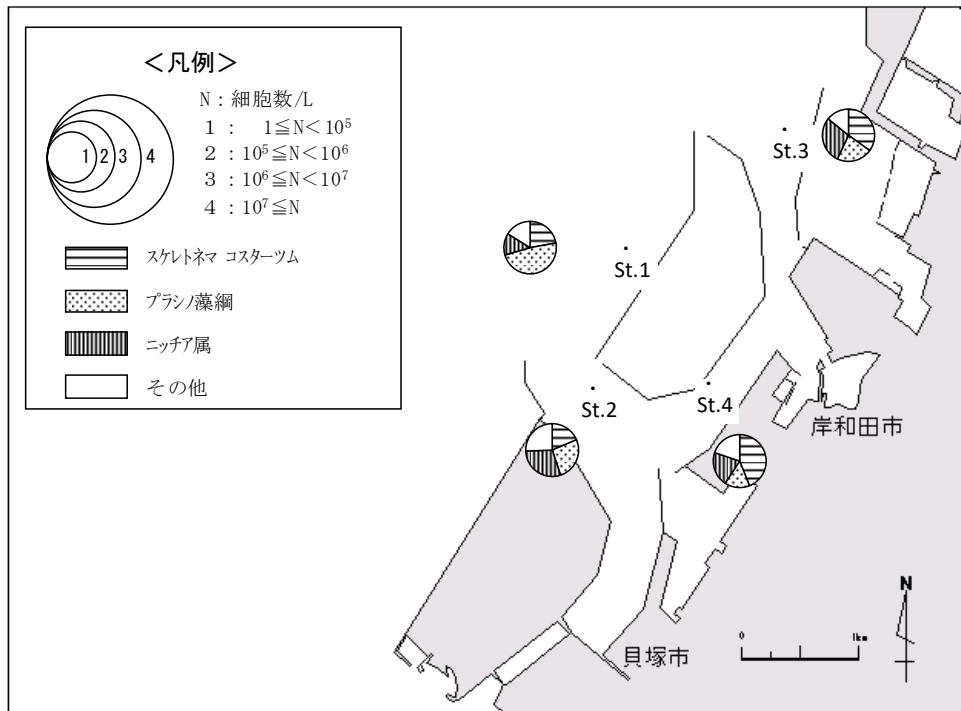
調査年月日:令和5年11月21日

番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計				
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層		
1	CRYPTOMONADALES				800				400			800	1,600	800	2,800	3,600
2	<i>Proocentrum micans</i>			400	120	60	2,000	300	3,600	400	1,200	1,160	6,920	8,080		
3	<i>Proocentrum minimum</i>						40						40	40		
4	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			140						200		340		340		
5	<i>Dinophysis acuminata</i>			60		800	2,000	800			400	1,660	2,400	4,060		
6	<i>Gymnodinium sanguineum</i>				200			200	80			200	280	480		
7	<i>Gyrodinium</i> spp.			180	540	920	100	80	460	240	180	1,420	1,280	2,700		
8	Gymnodiaceae			100					800			100	800	900		
9	<i>Noctiluca scintillans</i>			20		20		40	20	40	40	60	80	140		
10	<i>Ceratium furca</i>			340	440	120	500	180	860	120	300	760	2,100	2,860		
11	<i>Ceratium fusus</i>				40	60						60	40	100		
12	<i>Ceratium tripos</i>							100	60		60	100	120	220		
13	<i>Protoperidinium bipes</i>			200					20	400		600	20	620		
14	<i>Protoperidinium depressum</i>						20						20	20		
15	<i>Protoperidinium pellucidum</i>					3,200	800		2,400			3,200	3,200	6,400		
16	<i>Protoperidinium</i> spp.							200			200	200	200	400		
17	<i>Detonula pumila</i>					1,600	2,000		4,000	1,600	800	3,200	6,800	10,000		
18	<i>Skeletonema costatum</i>			13,200	20,400	8,800	21,600	22,800	36,000	25,200	14,800	70,000	92,800	162,800		
19	<i>Thalassiosira rotula</i>			1,200				880					2,080	2,080		
20	<i>Thalassiosira</i> spp.			1,600					2,800			1,600	2,800	4,400		
21	<i>Leptocylindrus danicus</i>						2,400						2,400	2,400		
22	<i>Coscinodiscus wailesii</i>			400	280	460	560	140	400	220	600	1,220	1,840	3,060		
23	<i>Coscinodiscus</i> spp.			800	3,600	900	480	2,000	1,200	2,000	920	5,700	6,200	11,900		
24	<i>Actinopteryx senarius</i>					40	60		100	40	100	80	260	340		
25	<i>Guinardia flaccida</i>			120					200		60	120	260	380		
26	<i>Rhizosolenia setigera</i>					100						100	100	100		
27	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>				60			220				220	60	280		
28	<i>Chaetoceros danicus</i>			20								20	20	20		
29	<i>Chaetoceros debile</i>			3,600		2,000	3,200					5,600	3,200	8,800		
30	<i>Ditylum brightwellii</i>										20		20	20		
31	<i>Thalassionema nitzschioides</i>				1,600	1,600	2,400	2,800		2,800		7,200	4,000	11,200		
32	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>				1,600			1,200				1,200	1,600	2,800		
33	<i>Pleurosigma</i> spp.			40	220		60	40	120		120	80	520	600		
34	<i>Stauroneis</i> sp.							20				20	20	20		
35	Naviculaceae				800					800	260	800	1,060	1,860		
36	<i>Nitzschia pungens</i>				2,000					1,600		1,600	2,000	3,600		
37	<i>Nitzschia</i> spp.			8,000	11,200	14,000	6,000	18,800	7,200	12,000	8,400	52,800	32,800	85,600		
38	EUGLENOPHYCEAE			400	140	200		100	60	80		780	200	980		
39	PRASINOPHYCEAE			28,800	9,600	12,400	7,600	14,400	25,200	8,800	6,400	64,400	48,800	113,200		
	種類数			20	18	18	18	19	21	18	19	35	34	39		
	合計			59,620	53,640	47,280	51,820	65,260	86,000	57,320	36,460	229,480	227,920	457,400		

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

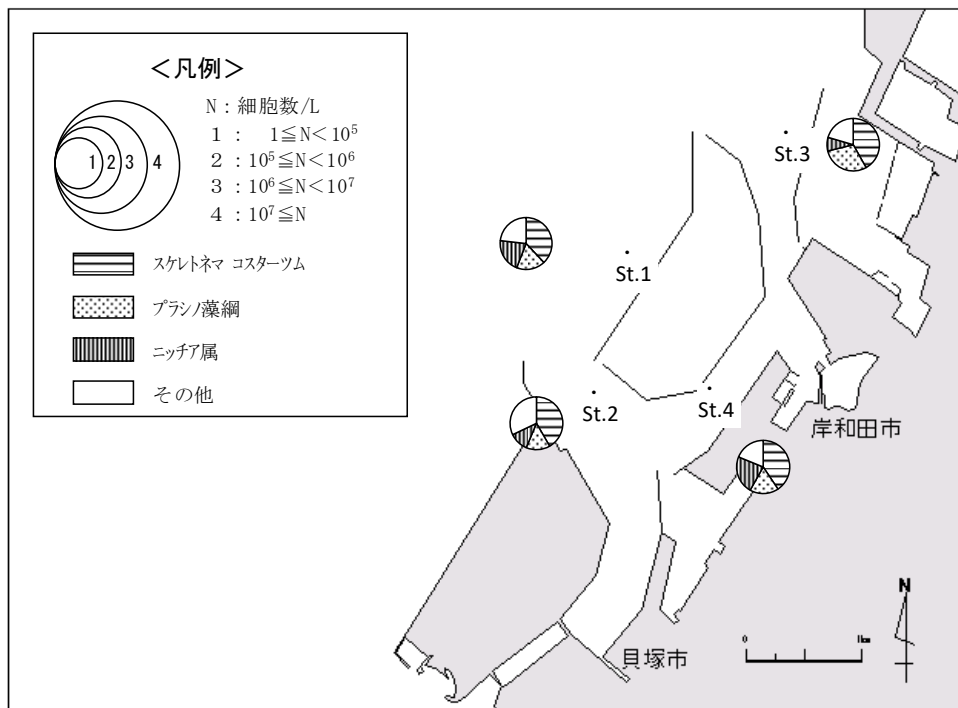


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和 5 年度秋季分]

表4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月21日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	22	16	17	21	32 (16 ~ 22)
個体数	65,355	39,061	37,377	54,168	48,990 (37,377 ~ 65,355)
沈殿量 (mL)	5.8	2.4	2.4	3.1	3.4 (2.4 ~ 5.8)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	オイトナ属 25,211 (38.6) ハ°ラカラス属 17,887 (27.4) オイトナ フ°レビ°コルニス 6,901 (10.6)	ハ°ラカラス属 12,118 (31.0) オイトナ属 10,941 (28.0) オイトナ フ°レビ°コルニス 6,471 (16.6)	オイトナ属 11,942 (32.0) オイトナ フ°レビ°コルニス 7,379 (19.7) ハ°ラカラス属 6,796 (18.2) カイアシ目のノーフ°リス幼生 6,311 (16.9)	ハ°ラカラス属 17,778 (32.8) オイトナ属 13,750 (25.4) オイトナ フ°レビ°コルニス 5,972 (11.0)	オイトナ属 15,461 (31.6) ハ°ラカラス属 13,645 (27.9) オイトナ フ°レビ°コルニス 6,681 (13.6)

注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は1m³あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	スナカラムシ	<i>Tintinnopsis beroidea</i>	スナカラムシ
2				トクツリカラムシ	<i>Codonellopsis nipponica</i>	コトネボシスニッポニカ
3					<i>Codonellopsis ostenfeldi</i>	アナツクリカラムシ
4				フアウエラ	<i>Favella ehrenbergii</i>	オオベシカカラムシ
5	袋形動物	ワムシ	コカクワムシ	トワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	トワムシ属
6	軟体動物	マキガイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のウエリシヤー幼生
7		ニマイガイ	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生
8	環形動物	ゴカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネトキータ幼生
9	節足動物	甲殻	シシノコ	オオメシシノコ	<i>Evadne tergestina</i>	トゲナシオホシシシノコ
10				シダ	<i>Penilia avirostris</i>	ウスカワミシノコ
11			カイアシ	ハラカラス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	ハラカラス クラシロストリス
12					<i>Paracalanus parvus</i>	ハラカラス ヘルブス
13					<i>Paracalanus</i> sp.	ハラカラス属
14				フセウトテイアプトムス	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.	フセウトテイアプトムス属
15				アカルティア	<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属
16				オイトナ	<i>Oithona attenuata</i>	オイトナ アテナータ
17					<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブレビコルニス
18					<i>Oithona davisae</i>	オイトナ タウガイサエ
19					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプレックス
20					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
21				クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘミキクロプス属
22				コリケウス	<i>Corycaeus affinis</i>	コリケウス アフィニス
23					<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
24				オンケア	<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属
25				エウロセテラ	<i>Microsetella norvegica</i>	ミクロセテラ ノルウェイキカ
26				エウテルピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	エウテルピナ アクティフロンス
27				—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノープ リウス幼生
28			フジツボ	—	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジツボ 垂目のノープ リウス幼生
29				—	cypris of CIRRIPIEDIA	フジツボ 垂目のキプリス幼生
30	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシツタ	<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属
31	棘皮動物	ヒトデ	—	—	bipinnaria of ASTEROIDEA	ヒトデ綱のヒビツナリア幼生
32	原索動物	オタマボキ	オタマボキ	オイクプレウラ	<i>Oikopleura</i> sp.	オイクプレウラ属

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Tintinnopsis beroidea</i>		141	118	485	417	1,161
2	<i>Codonellopsis nipponica</i>				97	139	236
3	<i>Codonellopsis ostenfeldi</i>					139	139
4	<i>Favella ehrenbergii</i>					139	139
5	<i>Synchaeta</i> sp.				97		97
6	veliger of GASTROPODA		141	118			259
7	umbo Larva of BIVALVIA		1,831		194	3,194	5,219
8	nectochaeta of POLYCHAETA		423	118	291	556	1,388
9	<i>Evadne tergestina</i>		141		97		238
10	<i>Penilia avirostris</i>				97	139	236
11	<i>Paracalanus crassirostris</i>		1,408	3,647	1,165	2,083	8,303
12	<i>Paracalanus parvus</i>		2,113	706	1,553	1,944	6,316
13	<i>Paracalanus</i> sp.		17,887	12,118	6,796	17,778	54,579
14	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.					139	139
15	<i>Acartia</i> sp.				97	278	375
16	<i>Oithona attenuata</i>		423	235		278	936
17	<i>Oithona brevicornis</i>		6,901	6,471	7,379	5,972	26,723
18	<i>Oithona davisae</i>		423	118		1,389	1,930
19	<i>Oithona simplex</i>			118		278	396
20	<i>Oithona</i> sp.		25,211	10,941	11,942	13,750	61,844
21	<i>Hemicyclops</i> sp.			235			235
22	<i>Corycaeus affinis</i>		141				141
23	<i>Corycaeus</i> sp.		141	235			376
24	<i>Oncaea</i> sp.		423				423
25	<i>Microsetella norvegica</i>		704		291		995
26	<i>Euterpina acutifrons</i>		423	353	291	278	1,345
27	nauplius of COPEPODA		5,775	2,824	6,311	4,444	19,354
28	nauplius of CIRRIPIEDIA		141	706	194	556	1,597
29	cypris of CIRRIPIEDIA					278	278
30	<i>Sagitta</i> sp.		282				282
31	bipinnaria of ASTEROIDEA		141				141
32	<i>Oikopleura</i> sp.		141				141
	種類数		22	16	17	21	32
	合計		65,355	39,061	37,377	54,168	195,961
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		9,014	2,118	4,854	3,611	19,597

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

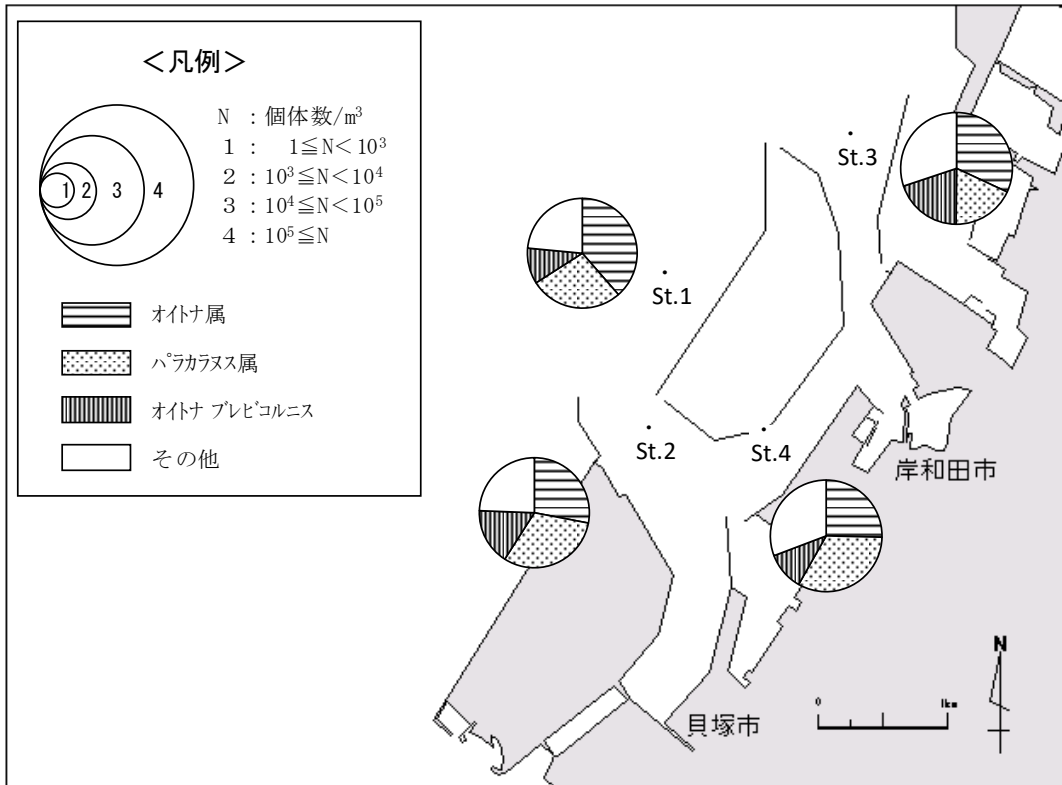


図4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和5年度秋季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)	
種類数	軟体動物門		13		13 (0 ~ 13)	
	環形動物門	7	1	12	1	14 (1 ~ 12)
	節足動物門			4		4 (0 ~ 4)
	その他			6		6 (0 ~ 6)
	合計	7	1	35	1	37 (1 ~ 35)
個体数	軟体動物門		36		9 (0 ~ 36)	
	環形動物門	187	1	316	1	126 (1 ~ 316)
	節足動物門			4		1 (0 ~ 4)
	その他			252		63 (0 ~ 252)
	合計	187	1	608	1	199 (1 ~ 608)
組成体比数 (%)	軟体動物門		5.9		4.5 (0.0 ~ 5.9)	
	環形動物門	100.0	100.0	52.0	100.0	63.4 (52.0 ~ 100.0)
	節足動物門			0.7		0.5 (0.0 ~ 0.7)
	その他			41.4		31.6 (0.0 ~ 41.4)
湿重量 (g)	軟体動物門		0.27		0.07 (0.00 ~ 0.27)	
	環形動物門	1.23	+	1.67	+	0.73 (+ ~ 1.67)
	節足動物門			0.05		0.01 (0.00 ~ 0.05)
	その他			2.20		0.55 (0.00 ~ 2.20)
	合計	1.23	+	4.19	+	1.36 (+ ~ 4.19)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハラブリオスピオ属 (A型) 180 (96.3)	ハラブリオスピオ属 (A型) 1 (100.0)	ハラブリオスピオ属 (A型) 287 (47.2) イソギンチャク目 224 (36.8)	ハラブリオスピオ属 (A型) 1 (100.0)	ハラブリオスピオ属 (A型) 117 (58.8) イソギンチャク目 56 (28.1)	

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [令和5年度秋季分]

調査期日：令和5年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	刺胞動物	花虫	イソキ ^ン チヤク	-	ACTINIARIA	イソキ ^ン チヤク目		
2	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門		
3	軟体動物	マキカ ^イ	ニナ	カリハ ^カ サ	<i>Crepidula onyx</i>	シマメノウフカ ^イ		
4				タマカ ^イ	<i>Euspira</i> sp.	ハイロツメタ属		
5		ニマイカ ^イ	イカ ^イ	イカ ^イ	<i>Musculus senhousia</i>	ホトキ ^ス		
6					<i>Musculus japonica</i>	ヤマホトキ ^ス		
7				ウク ^イ スガ ^イ	ハホ ^ウ キカ ^イ	<i>Atrina pectinata</i>	タイキ ^キ	
8			ハマク ^リ		サ ^ル カ ^イ	<i>Fulvia hungerfordi</i>	チコ ^ト リカ ^イ	
9					ハ ^カ カ ^イ	<i>Raetellops pulchella</i>	チヨ ^ノ ハナカ ^イ	
10					アサジ ^カ イ	<i>Theora fragilis</i>	シズ ^ク カ ^イ	
11					マテカ ^イ	<i>Solen</i> sp.	マテカ ^イ 属	
12					マルスタ ^レ カ ^イ	<i>Veremolpa micra</i>	ヒメノコアサリ	
13						<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	
14						<i>Paphia undulata</i>	イヨスタ ^レ	
15						イワホリカ ^イ	<i>Petricola</i> sp.	ウスカヲシウツカ ^イ
16			環形動物	コ ^カ イ	サシハ ^コ カ ^イ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
17							ノヲリウロコムシ	<i>Sthenelais mitsuui</i>
18		カキ ^コ カ ^イ				<i>Sigambra</i> sp.		
19		オトヒメコ ^カ イ				<i>Gyptis</i> sp.		
20		コ ^カ イ				<i>Nectoneanthes latipoda</i>	ネクトネアンテス ラチホ ^ー タ ^ク	
21		シロカ ^ネ コ ^カ イ				<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノハシロカ ^ネ コ ^カ イ	
22		ニカイチロリ				<i>Glycinde</i> sp.	グ ^リ キンテ ^属	
23		イソメ				キ ^ホ シイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカ ^リ キ ^ホ シイソメ
24		スピ ^オ				スピ ^オ	<i>Polydora</i> sp.	
25							<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	ハ ^ラ フ ^リ オノスピ ^オ 属 (A型)
26							<i>Spiochaetopterus costarum</i>	ア ^シ ビ ^キ ツハ ^サ コ ^カ イ
27		チマキコ ^カ イ				チマキコ ^カ イ	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコ ^カ イ
28		フサコ ^カ イ	ウミイサコ ^ム シ	<i>Lagis bocki</i>	ウミイサコ ^ム シ			
29		ケヤリ	カンサ ^シ コ ^カ イ	<i>Hydroides</i> sp.				
30	節足動物	甲殻	カイムシ	ウミホタル	<i>Cypridina</i> sp.			
31			ヨコエビ ^ク	ワレカタ	<i>Caprella penantis</i>	マルエラワレカタ		
32			エビ ^ク	テッホ ^ウ エビ ^ク	<i>Alpheus</i> sp.	テッホ ^ウ エビ ^ク 属		
33				ロウソクエビ ^ク	<i>Processa</i> sp.	ロウソクエビ ^ク 属		
34	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.	フォロニス属			
35		腕足	シャミセンカ ^イ	シャミセンカ ^イ	<i>Lingula</i> sp.	シャミセンカ ^イ 属		
36	棘皮動物	クモヒトテ ^ク	クモヒトテ ^ク	スナクモヒトテ ^ク	<i>Ophiactis</i> sp.	チビ ^ク クモヒトテ ^ク 属		
37	原索動物	ナメクシ ^ウ オ	ナメクシ ^ウ オ	ナメクシ ^ウ オ	<i>Branchiostoma belcherii</i>	ナメクシ ^ウ オ		

表 4 - 2 - 3 - 3 底生生物調査結果(個体数) [令和 5 年度秋季分]

調査期日：令和 5 年 11 月 8 日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				224		224
2	NEMERTINEA				1		1
3	<i>Crepidula onyx</i>				1		1
4	<i>Euspira</i> sp.				2		2
5	<i>Musculus senhousia</i>				11		11
6	<i>Musculus japonica</i>				4		4
7	<i>Atrina pectinata</i>				2		2
8	<i>Fulvia hungerfordi</i>				6		6
9	<i>Raetellops pulchella</i>				1		1
10	<i>Theora fragilis</i>				1		1
11	<i>Solen</i> sp.				2		2
12	<i>Veremolpa micra</i>				2		2
13	<i>Ruditapes philippinarum</i>				1		1
14	<i>Paphia undulata</i>				1		1
15	<i>Petricola</i> sp.				2		2
16	<i>Harmothoe</i> sp.				1		1
17	<i>Sthenelais mitsuui</i>		1		1		2
18	<i>Sigambra</i> sp.		1		7		8
19	<i>Gyptis</i> sp.				1		1
20	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		2		4		6
21	<i>Nephtys oligobranchia</i>		1				1
22	<i>Glycinde</i> sp.				1		1
23	<i>Scoletoma longifolia</i>		1		7		8
24	<i>Polydora</i> sp.				1		1
25	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		180	1	287	1	469
26	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				1		1
27	<i>Owenia fusiformis</i>				4		4
28	<i>Lagis bocki</i>		1				1
29	<i>Hydroides</i> sp.				1		1
30	<i>Cypridina</i> sp.				1		1
31	<i>Caprella penantis</i>				1		1
32	<i>Alpheus</i> sp.				1		1
33	<i>Processa</i> sp.				1		1
34	<i>Phoronis</i> sp.				23		23
35	<i>Lingula</i> sp.				1		1
36	<i>Ophiactis</i> sp.				1		1
37	<i>Branchiostoma belcherii</i>				2		2
	種類数		7	1	35	1	37
	合計		187	1	608	1	797

注：個体数は 0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は 0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和5年度秋季分]

調査期日：令和5年11月8日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA				2.08		2.08
2	NEMERTINEA				0.01		0.01
3	<i>Crepidula onyx</i>				+		+
4	<i>Euspira</i> sp.				0.02		0.02
5	<i>Musculus senhousia</i>				0.02		0.02
6	<i>Musculus japonica</i>				0.09		0.09
7	<i>Atrina pectinata</i>				0.11		0.11
8	<i>Fulvia hungerfordi</i>				0.02		0.02
9	<i>Raetellops pulchella</i>				+		+
10	<i>Theora fragilis</i>				+		+
11	<i>Solen</i> sp.				+		+
12	<i>Veremolpa micra</i>				+		+
13	<i>Ruditapes philippinarum</i>				+		+
14	<i>Paphia undulata</i>				0.01		0.01
15	<i>Petricola</i> sp.				+		+
16	<i>Harmothoe</i> sp.				0.01		0.01
17	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.02		0.01		0.03
18	<i>Sigambra</i> sp.		+		0.01		0.01
19	<i>Gyptis</i> sp.				+		+
20	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.05		0.10		0.15
21	<i>Nephtys oligobranchia</i>		+				+
22	<i>Glycinde</i> sp.				+		+
23	<i>Scoletoma longifolia</i>		+		0.07		0.07
24	<i>Polydora</i> sp.				+		+
25	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		1.15	+	1.45	+	2.60
26	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				+		+
27	<i>Owenia fusiformis</i>				0.02		0.02
28	<i>Lagis bocki</i>		0.01				0.01
29	<i>Hydroides</i> sp.				+		+
30	<i>Cypridina</i> sp.				+		+
31	<i>Caprella penantis</i>				+		+
32	<i>Alpheus</i> sp.				0.04		0.04
33	<i>Processa</i> sp.				0.01		0.01
34	<i>Phoronis</i> sp.				0.10		0.10
35	<i>Lingula</i> sp.				+		+
36	<i>Ophiactis</i> sp.				+		+
37	<i>Branchiostoma belcherii</i>				0.01		0.01
	種類数		7	1	35	1	37
	合計		1.23	+	4.19	+	5.42

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

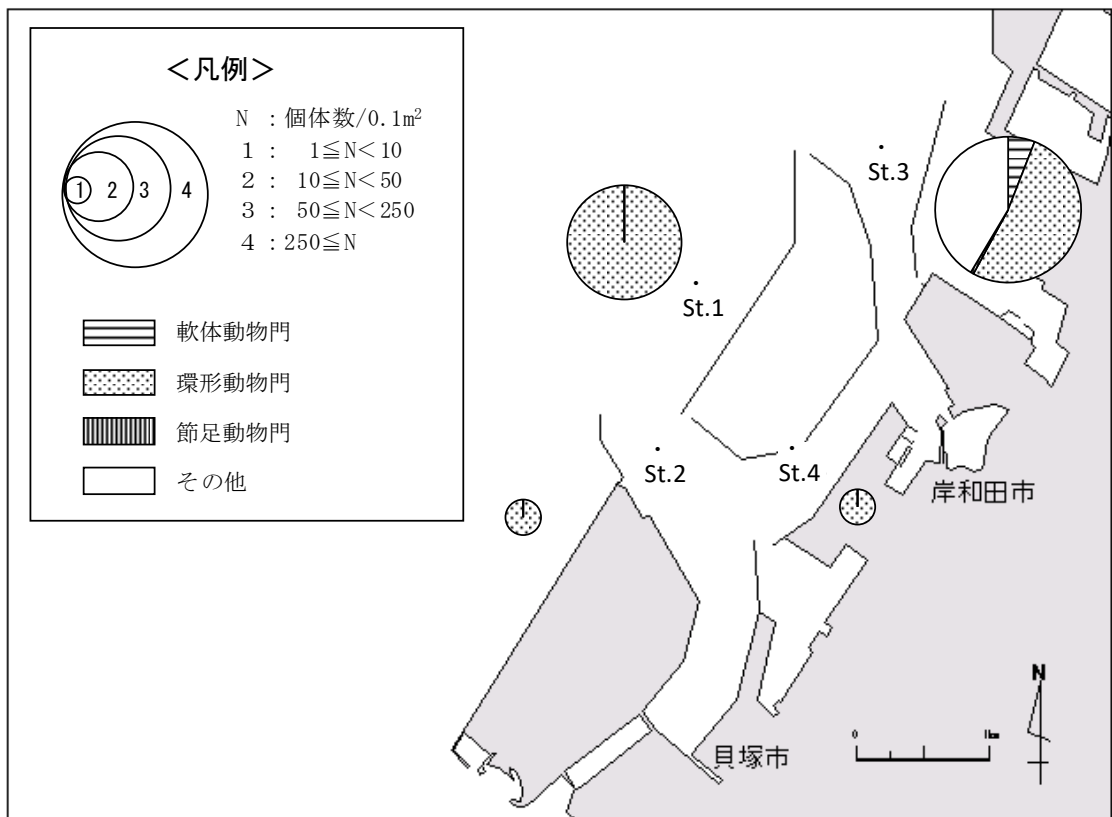


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [令和 5 年度秋季分]

表4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月8日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	3	3	2	3	3 (2 ~ 3)
個数	358	120	20	39	134 (20 ~ 358)
主要種 個数 (カッコ内は組成比:%)	単脂卵7 0.71~0.80mm 288(80.4) カタクチイソ 42(11.7)	ネスッポ科 69(57.5) 単脂卵7 0.71~0.80mm 42(35.0)	カタクチイソ 16(80.0) 単脂卵7 0.71~0.80mm 4(20.0)	単脂卵7 0.71~0.80mm 19(48.7) カタクチイソ 14(35.9) ネスッポ科 6(15.4)	単脂卵7 0.71~0.79mm 88(65.7) ネスッポ科 26(19.2) カタクチイソ 20(15.1)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カササギイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カササギイワシ
2			カハヅメ	ネズヅボ	Callionymidae	ネズヅボ科
3			不明	不明	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.71~0.80mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月8日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カササギイワシ		42	9	16	14	81
2	Callionymidae	ネズヅボ科		28	69		6	103
3	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.71~0.80mm		288	42	4	19	353
	種類数			3	3	2	3	3
	合計			358	120	20	39	537

注:個数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

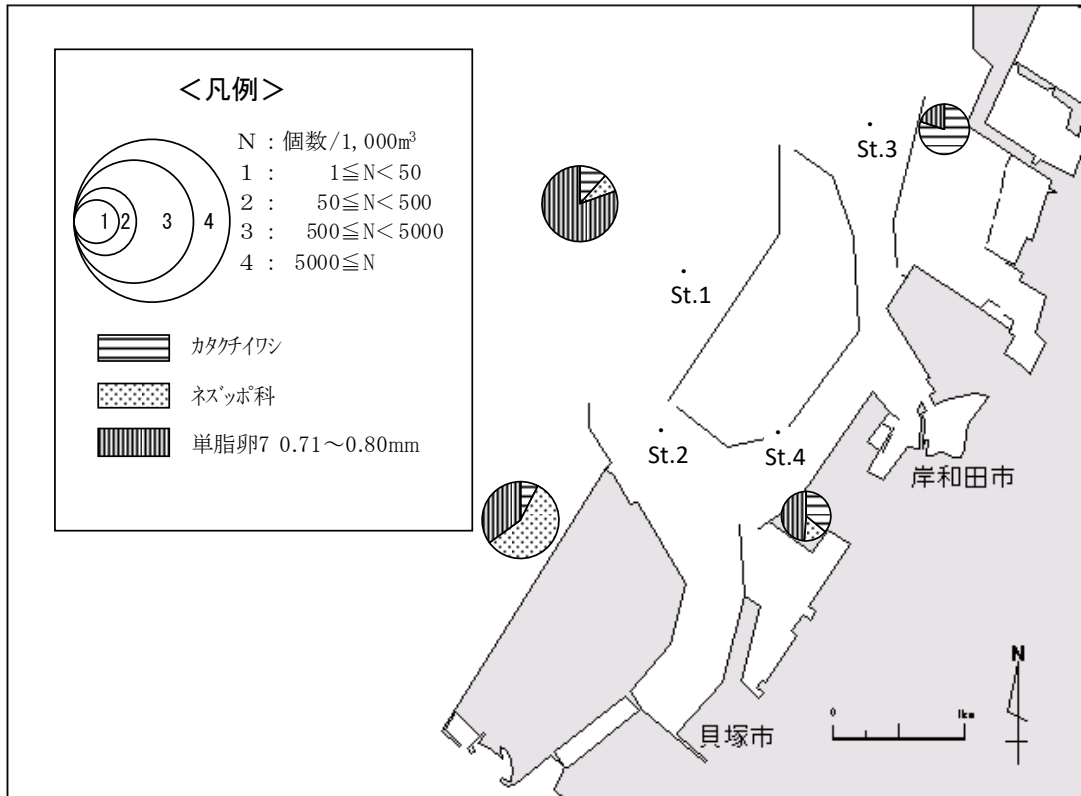


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和5年度秋季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和 5 年度秋季分]

調査年月日：令和 5 年 11 月 8 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	5	7	5	7	9 (5 ~ 7)
個体数	1,358	873	4,538	352	1,780 (352 ~ 4,538)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 1,245 (91.7)	カタクチイワシ 697 (79.8)	カタクチイワシ 4,485 (98.8)	カタクチイワシ 199 (56.5) カサゴ [*] 75 (21.3) イキギンボ科 43 (12.2)	カタクチイワシ 1,657 (93.0)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月8日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
1	軟体動物	頭足	タコ	-	OCTOPODA	タコ目	
2	脊椎動物	硬骨魚	ニシン	カタチイリシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイリシ	
3			ススキ	ハハラ	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノハハラ属	
4				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	
5				ハセ	Gobiidae	ハセ科	
6				イソキンボ	Blenniidae	イソキンボ科	
7				カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
8				ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
9		フカ	カリハキ	<i>Rudarius ercodes</i>	アミハキ		

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [令和5年度秋季分]

調査年月日:令和5年11月8日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	OCTOPODA	タコ目					2	2
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイリシ		1,245	697	4,485	199	6,626
3	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノハハラ属			2			2
4	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ		97	78	4	14	193
5	Gobiidae	ハセ科			5			5
6	Blenniidae	イソキンボ科		8	24	12	43	87
7	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ		5	64	32	75	176
8	Callionymidae	ネスッポ科		3	3	5	17	28
9	<i>Rudarius ercodes</i>	アミハキ					2	2
	種類数			5	7	5	7	9
	合計			1,358	873	4,538	352	7,121

注: 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

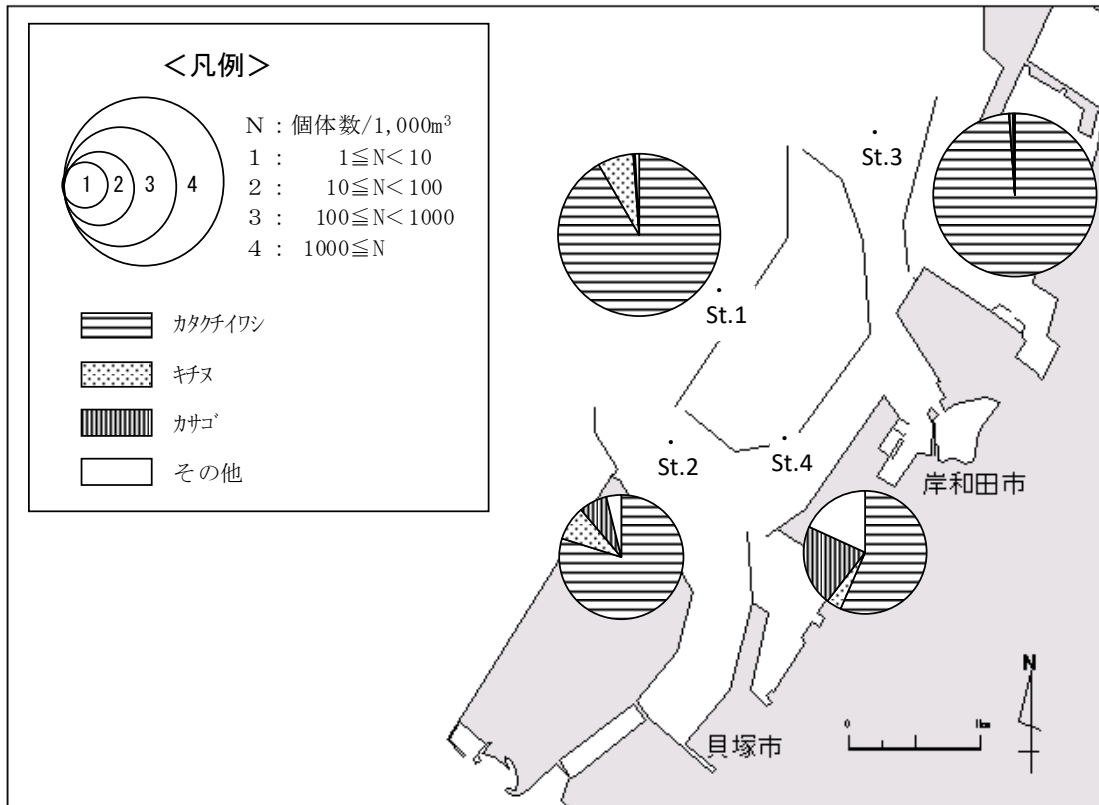


図 4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和 5 年度秋季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和 5年11月21日

S t . A

調査時刻: 10:20~11:50

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
基質		コンクリートケーソン																	
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0								
植 物	1 シオクサ属			r	+														
	2 アサギ属				r														
	3 フクロリ					r													
	4 藍藻綱						r					r			r				
動 物	1 アラタマヒゲガイ	(80)																	
	2 イワシツボ	30	10																
	3 イホニシ		(2)	(8)															
	4 ヒザツガイ類		(2)	(6)															
	5 マカキ		60	5															
	6 カサシコカイ科		5	15	10	10	10	10	10	5	+	+	+	5	5	5	5	+	r
	7 タテマイギンチャク			(1)															
	8 ユキカサガイ科			(4)															
	9 レインガイ			(3)		(1)													
	10 ミドリガイ			r	r	r								r					
	11 イギンチャク目			+		20	5	r	r		r						r		r
	12 普通海綿綱			+	+	+		+	+		5	+	+						
	13 チギレイギンチャク				40														
	14 コケムシ綱				10	10	15	10	10	5	5	+	+	r	+	+	5	+	
	15 クロマイイボヤ					+	r		+										
	16 群体性イボ類					+	+				r	r	r						
	17 シロホヤ					(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(4)	(1)	(2)	(5)	(2)			
	18 ヒメウキムシ						r			r	r	r	r	+	+	r	r		
	19 単体性イボ類					(3)	(8)			(4)	(6)	(4)	(1)	(1)	(1)				
	20 ミヤウミウシ									(1)	(1)		(1)	(1)	(1)				
	21 クロコシウミウシ											(1)		(1)	(1)				(1)
	22 オホヒゲガイ															(1)			
	23 シオカマサコ															r	r		
	24 ユレイボヤ属																5	5	5

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：令和5年11月21日

S.t.B

調査時刻：8:45~10:10

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基質		被覆石																
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 藍藻綱			r	+													
	2 シオクシ属				+	+		+										
	3 クスカカニテ				r			+	r	r	r							
	4 イキス科					+	+	+	+	+	r	r	r	+	+	+		
	5 マサ							+				r						
	6 ミル								r		+							
	7 タマハキモク								r		r							
動 物	1 カメノテ	r	+															
	2 ヤッコカンザシ			+														
	3 イシタマカイ			(3)														
	4 ヌキカサガイ科			(2)														
	5 ヒサヲカイ類			(1)														
	6 ウナシ			(6)														
	7 キクノハガイ			(4)	(5)													
	8 イボニシ			(4)	(4)	(2)												
	9 イソキノシヤク目				+	+											+	+
	10 オホヒガイ				(1)	(1)		(2)	(1)			(1)						
	11 カンザシカイ科				10	90	50	20	10	20	15	10	10	r	r			
	12 ヒメウキシ					5	+	5	10	5	5	+						
	13 普通海綿綱					+	+	+			+	+		r	+			
	14 コケムシ綱					r				+	+	r	r	r				
	15 レイカイ						(1)											
	16 イトマキヒトデ						(1)											
	17 ムラサキウニ							(1)										
	18 シロホヤ							(2)		(1)			(2)					
	19 キンカクジツボ									r	r		r					
	20 シオクマシコ											r						
	21 キクサノ属											(1)		(3)	(12)	(6)		
	22 ミヤコウミウシ												(1)					
	23 シマメノウメカイ													(1)	(1)			
	24 泥巢																r	

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 5年11月21日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	5mm-10mm	5mm-10mm
アオサ属	5mm	---
シオクサ属	5mm-10mm	5mm-10mm
ミル	---	30mm-50mm
フクロリ	5mm	---
タマハキモク	---	25mm-30mm
ウスカリカニノテ	---	10mm-30mm
マクサ	---	30mm-40mm
イグニス科	---	10mm-20mm

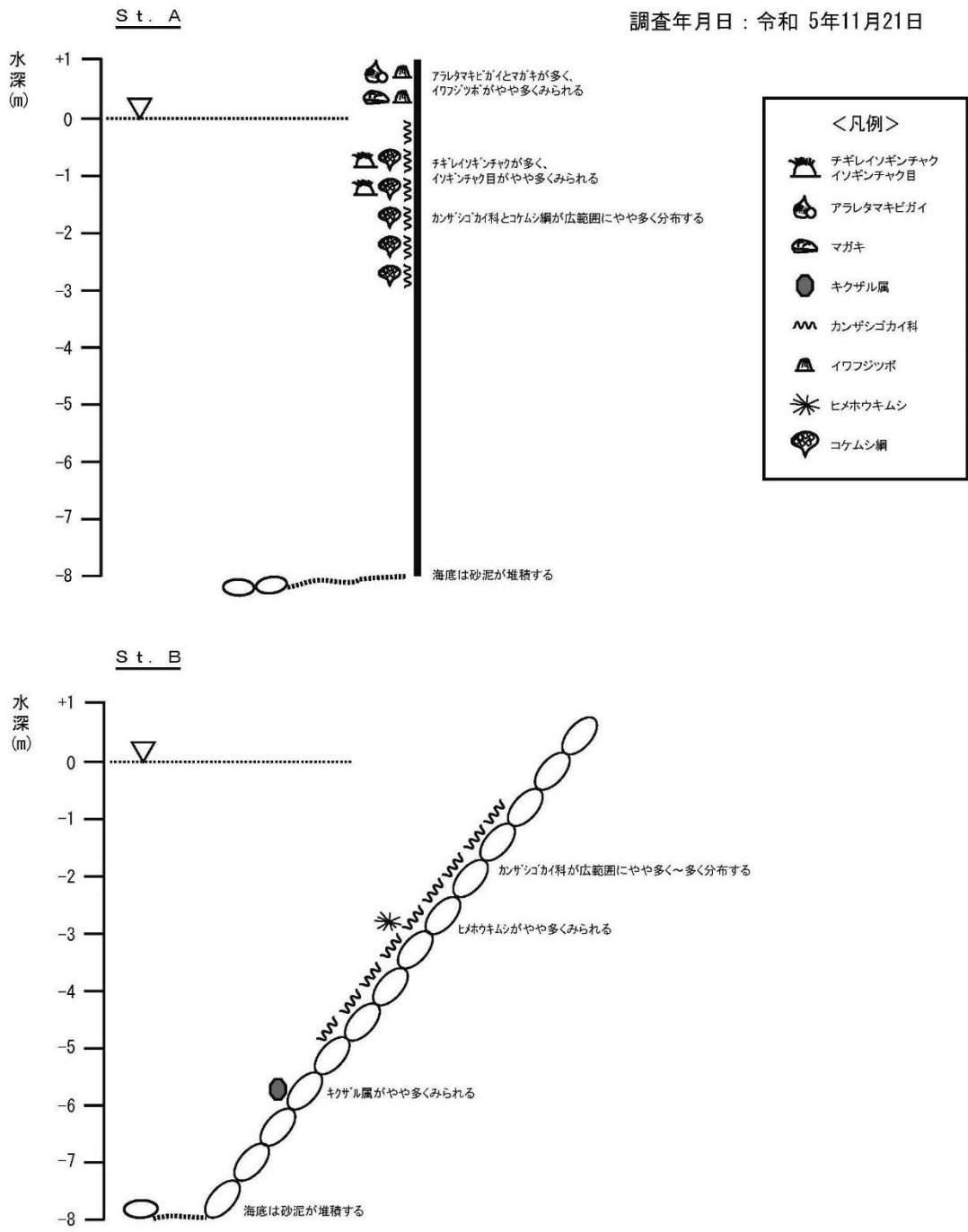


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面摸式

水深 (m)

【調査点A】

調査日：令和 5年11月21日

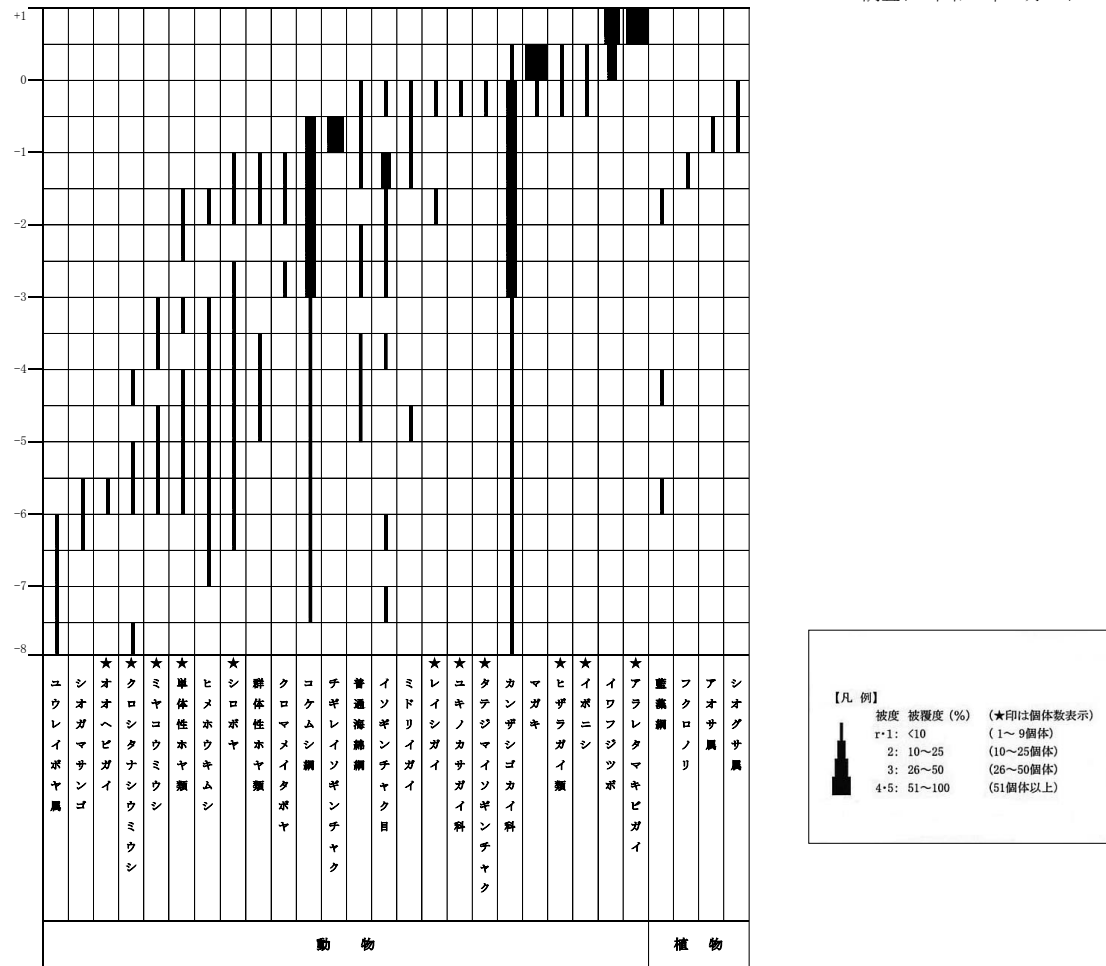


図8(1) 主な付着生物の鉛直分布

図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m)

【調査点B】

調査日:令和 5年11月21日

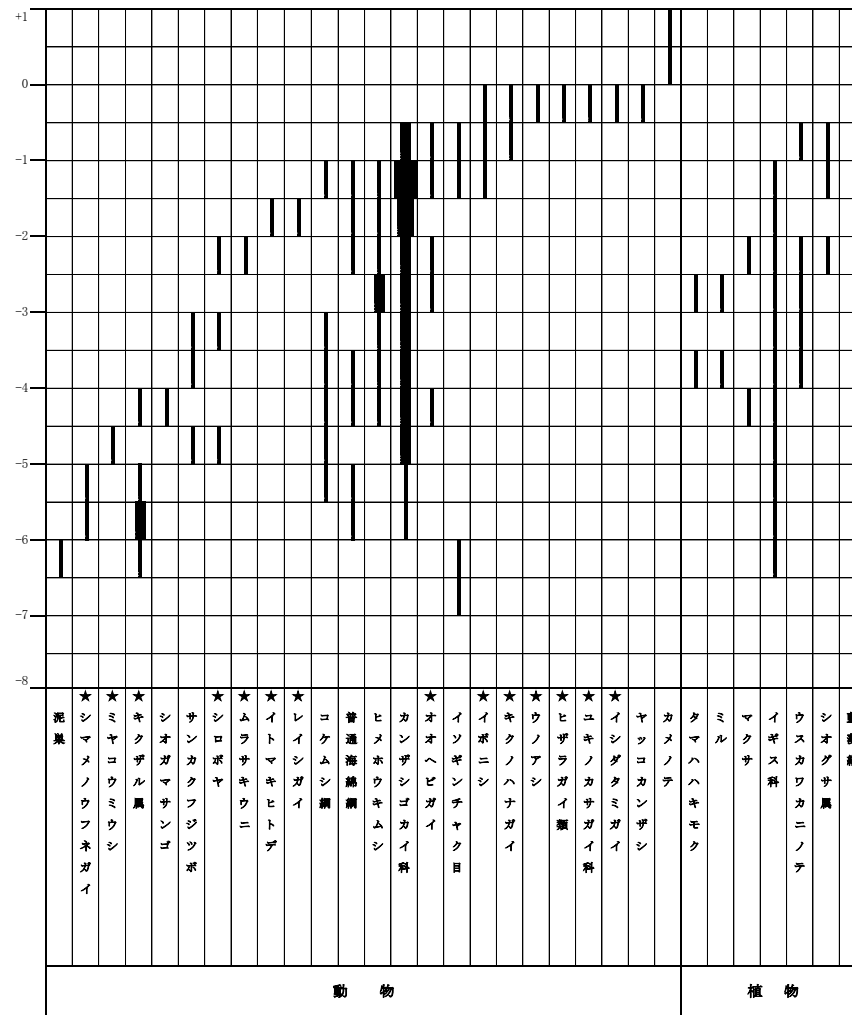


図4-2-5-2(2) 主な附着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

項目	調査点層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	2	2	1	1	3	3	4 (1 ~ 3)
	褐藻植物門					3	1	3 (0 ~ 3)
	紅藻植物門		1	1		6	7	9 (0 ~ 7)
	その他				2		1	3 (0 ~ 2)
	合計	2	3	2	3	12	12	19 (2 ~ 12)
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.01	0.17	0.01	+	0.15	0.07	0.07 (+ ~ 0.17)
	褐藻植物門					0.03	+	0.01 (0.00 ~ 0.03)
	紅藻植物門		+	0.01		0.53	0.68	0.20 (0.00 ~ 0.68)
	その他				0.01		+	+ (0.00 ~ 0.01)
	合計	0.01	0.17	0.02	0.01	0.71	0.75	0.28 (0.01 ~ 0.75)
組成重量比 (%)	緑藻植物門	100.0	100.0	50.0	+	21.1	9.3	25.0 (+ ~ 100.0)
	褐藻植物門					4.2	+	3.6 (0.0 ~ 4.2)
	紅藻植物門		+	50.0		74.6	90.7	71.4 (0.0 ~ 90.7)
	その他				100.0		+	+ (0.0 ~ 100.0)
主要種湿重量 (カッコ内は組成比：%)	シオクサ属 0.01 (100.0)	シオクサ属 0.16 (94.1)	シオクサ属 0.01 (50.0) ムネツリ 0.01 (50.0)	ナカレクタモ属 0.01 (100.0)	イトクサ属 0.23 (32.4) イキス属 0.17 (23.9) シオクサ属 0.13 (18.3) ウスカワカニテ 0.09 (12.7)	イトクサ属 0.23 (30.7) イキス属 0.19 (25.3) ウスカワカニテ 0.17 (22.7) オキツリ 0.08 (10.7)	イトクサ属 0.08 (27.5) シオクサ属 0.06 (22.8) イキス属 0.06 (21.6) ウスカワカニテ 0.04 (15.6)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	藍藻植物	藍藻	ユレモ	フォルミディウム	<i>Phormidium</i> sp.	ナカレクダモ属
2					<i>Microcoleus</i> sp.	コナリモ属
3	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属
4					<i>Ulva</i> sp.	アオサ属
5			シオクサ	シオクサ	<i>Chaetomorpha</i> sp.	シユスモ属
6					<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属
7	褐藻植物	褐藻	シオミドロ	シオミドロ	Ectocarpaceae	シオミドロ科
8			アミジクサ	アミジクサ	<i>Dictyota dichotoma</i>	アミジクサ
9			カヤモリ	カヤモリ	<i>Colpomenia sinuosa</i>	アコロリ
10	紅藻植物	紅藻	アクロカエティウム	アクロカエティウム	<i>Audouinella</i> sp.	オーシユイソ属
11			サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa zonata</i>	ウスカリカエテ
12					<i>Corallina pilulifera</i>	ヒリヒ
13			テンクサ	テンクサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ
14			ムカデノリ	ムカデノリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデノリ
15			オキツリ	オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ
16			イギス	イギス	<i>Centroceras clavulatum</i>	トケイギス
17					<i>Ceramium</i> sp.	イギス属
18			アツマクモ	アツマクモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属
19	黄色植物	珪藻	羽状	アクナンテス	<i>Achnanthes</i> sp.	アクナンテス属

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Phormidium</i> sp.					0.01			0.01
2	<i>Microcoleus</i> sp.							+	+
3	<i>Enteromorpha</i> sp.		+			+	+	+	+
4	<i>Ulva</i> sp.			0.01			0.02		0.03
5	<i>Chaetomorpha</i> sp.							+	+
6	<i>Cladophora</i> sp.		0.01	0.16	0.01		0.13	0.07	0.38
7	Ectocarpaceae						0.02		0.02
8	<i>Dictyota dichotoma</i>						0.01	+	0.01
9	<i>Colpomenia sinuosa</i>						+		+
10	<i>Audouinella</i> sp.			+					+
11	<i>Amphiroa zonata</i>						0.09	0.17	0.26
12	<i>Corallina pilulifera</i>							0.01	0.01
13	<i>Gelidium elegans</i>						0.02	+	0.02
14	<i>Grateloupia filicina</i>				0.01		0.01		0.02
15	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						0.01	0.08	0.09
16	<i>Centroceras clavulatum</i>							+	+
17	<i>Ceramium</i> sp.						0.17	0.19	0.36
18	<i>Polysiphonia</i> sp.						0.23	0.23	0.46
19	<i>Achnanthes</i> sp.					+			+
	種類数		2	3	2	3	12	12	19
	合計		0.01	0.17	0.02	0.01	0.71	0.75	1.67

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。

2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。

3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	11	9	7	5	11	13	30 (5 ~ 13)
	環形動物門	12	12	11	5	15	12	22 (5 ~ 15)
	節足動物門	6	10	8	4	6	5	20 (4 ~ 10)
	その他	5	17	16	1	8	6	23 (1 ~ 17)
	合計	34	48	42	15	40	36	95 (15 ~ 48)
個体数	軟体動物門	895	260	53	15	121	1,333	446 (15 ~ 1,333)
	環形動物門	293	2,287	3,414	14	816	712	1,256 (14 ~ 3,414)
	節足動物門	79	247	80	8	48	9	79 (8 ~ 247)
	その他	46	1,660	773	*	1,015	112	601 (46 ~ 1,660)
	合計	1,313	4,454	4,320	37	2,000	2,166	2,382 (37 ~ 4,454)
組成体比数 (%)	軟体動物門	68.2	5.8	1.2	40.5	6.1	61.5	18.7 (1.2 ~ 68.2)
	環形動物門	22.3	51.3	79.0	37.8	40.8	32.9	52.7 (22.3 ~ 79.0)
	節足動物門	6.0	5.5	1.9	21.6	2.4	0.4	3.3 (0.4 ~ 21.6)
	その他	3.5	37.3	17.9	+	50.8	5.2	25.2 (3.5 ~ 50.8)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イソホリガイ科	709(54.0)	イソキンチャク目 1,355(30.4)	サヘラ属 1,782(41.3)	カマツガイ 7(18.9)	フォロニス属 900(45.0)	ホトキスカイ 534(24.7)	エゾカサネカンザシ 474(19.9)
			トデカケリア属 1,007(22.6)	エゾカサネカンザシ 1,355(31.4)	ウナソ 4(10.8)		タマツホ 528(24.4)	サヘラ属 335(14.0)
			エゾカサネカンザシ 901(20.2)				エゾカサネカンザシ 468(21.6)	イソキンチャク目 275(11.6)
							スズメハマツホ 224(10.3)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。
 5. 「*」は群体性の種の出現を示す。
 6. 個体数が群体性の種の場合、個体数組成比は「+」で示す。

表4-2-5-6(2) 附着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	121.91	15.70	2.49	6.03	6.18	8.88	26.87 (2.49 ~ 121.91)
	環形動物門	2.75	9.80	8.12	0.02	11.84	3.01	5.92 (0.02 ~ 11.84)
	節足動物門	0.79	92.10	3.87	+	0.17	+	16.16 (+ ~ 92.10)
	その他	0.58	73.70	81.83	+	5.91	0.31	27.06 (+ ~ 81.83)
	合計	126.03	191.30	96.31	6.05	24.10	12.20	76.00 (6.05 ~ 191.30)
組成重量比 (%)	軟体動物門	96.7	8.2	2.6	99.7	25.6	72.8	35.3 (2.6 ~ 99.7)
	環形動物門	2.2	5.1	8.4	0.3	49.1	24.7	7.8 (0.3 ~ 49.1)
	節足動物門	0.6	48.1	4.0	+	0.7	+	21.3 (+ ~ 48.1)
	その他	0.5	38.5	85.0	+	24.5	2.5	35.6 (+ ~ 85.0)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ	111.28(88.3)	アメリカフシツボ	ヒウラ科	キノハカガイ	ストレプロソマ属	キノサール属	マカキ
			82.35(43.0)	52.33(54.3)	2.81(46.4)	5.52(22.9)	3.68(30.2)	18.55(24.4)
				フサケムシ科	ウナギ	フォロス属	ホトキスガイ	アメリカフシツボ
			11.71(12.2)		1.73(28.6)	5.07(21.0)	1.77(14.5)	13.79(18.1)
					ヨモカサガイ	イホリガイ科	エソカサネンザシ	ヒウラ科
				1.03(17.0)	4.68(19.4)	1.73(14.2)	9.98(13.1)	
					ミスヒキコガイ			
					2.53(10.5)			

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和5年度秋季分]

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	石灰海綿	—	—	CALCAREA	石灰海綿綱
2		普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
3	刺胞動物	ヒト'ロムシ	—	—	HYDROZOA	ヒト'ロムシ綱
4		花虫	イソキ'ンチャク	タテシ'マイソキ'ンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>	タテシ'マイソキ'ンチャク
5				—	ACTINIARIA	イソキ'ンチャク目
6	扁形動物	ウス'ムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
7	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
8	軟体動物	ヒサ'ラカ'イ	ヒサ'ラカ'イ	ケハク'ヒサ'ラカ'イ	<i>Acanthochitona defilippi</i>	ケハク'ヒサ'ラカ'イ
9					<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハク'ヒサ'ラカ'イ
10		マキカ'イ	オキナエビ'ス	ツナ'ハカ'イ	<i>Cellana toreuma</i>	ヨモカ'カサカ'イ
11				ユキ'ノカサカ'イ	<i>Patelloida saccharina</i>	ウ'ノツ
12					<i>Patelloida pygmaea</i>	ヒメコサ'ラカ'イ
13					<i>Collisella</i> sp.	
14			ニナ	タマキビ'カ'イ	<i>Littorina brevicula</i>	タマキビ'カ'イ
15				リ'ツボ'	<i>Alvania concinna</i>	タマ'ボ'
16				シ'ンウキ'ツボ'	<i>Diala varia</i>	ス'ス'メ'ハツボ'
17				ムカデ'カ'イ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>	オ'オ'ヘビ'カ'イ
18				カリ'バ'カ'サカ'イ	<i>Crepidula onyx</i>	シ'マ'ノ'ウ'ネカ'イ
19			ハイ	ア'クキカ'イ	<i>Thais clavigera</i>	イ'ボ'ニシ
20				タ'モトカ'イ	<i>Mitrella bicincta</i>	ム'キ'カ'イ
21			イト'カ'カ'イ	イト'カ'カ'イ	<i>Alexania inazawai</i>	イ'ナ'ザ'ウ'ハ'カ'イ
22			ク'チ'ネ'カ'イ	ト'ウ'カ'カ'イ	Pyramidellidae	ト'ウ'カ'カ'イ科
23			フ'ト'ウ'カ'イ	タ'マ'コ'カ'イ	<i>Haloa japonica</i>	フ'ト'ウ'カ'イ
24			ウ'ミ'ウシ	—	NUDIBRANCHIA	ウ'ミ'ウシ目
25			モ'ア'ラカ'イ	コ'ウ'タ'カ'カ'ラマ'ツカ'イ	<i>Siphonaria japonica</i>	カ'ラマ'ツカ'イ
26					<i>Siphonaria sirius</i>	キ'ク'ノ'ハ'カ'イ
27		ニ'マイ'カ'イ	フ'ネカ'イ	フ'ネカ'イ	<i>Arca boucardi</i>	コ'ハ'ルト'フ'ネカ'イ
28					<i>Barbatia virescens</i>	カリ'カ'ネカ'イ
29			イ'カ'イ	イ'カ'イ	<i>Chloromytilus viridis</i>	ミ'ト'リ'イ'カ'イ
30					<i>Hormomya mutabilis</i>	ヒ'バ'リ'カ'イ'モ'ト'キ
31					<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>	コ'ロ'エン'カリ'ヒ'リ'カ'イ
32					<i>Modiolus nipponicus</i>	ヒ'バ'リ'カ'イ
33					<i>Musculista senhousia</i>	ホ'ト'キ'ス'カ'イ
34			ウ'ク'イ'ス'カ'イ	ナ'ミ'カ'シ'ウ'カ'イ	<i>Anomia chinensis</i>	ナ'ミ'カ'シ'ウ'カ'イ
35				イ'タ'ホ'カ'キ	<i>Crassostrea gigas</i>	マ'カ'キ
36			ハ'マ'ク'リ	キ'ク'サ'カ'イ	<i>Chama</i> sp.	キ'ク'サ'カ'イ属
37				イ'ホ'リ'カ'イ	Petricolidae	イ'ホ'リ'カ'イ科
38	環形動物	コ'カ'イ	キ'シ'バ'コ'カ'イ	ウ'ロ'コムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
39					<i>Halosydna brevisetososa</i>	ミ'ロ'ク'ウ'ロ'コムシ
40					<i>Lepidonotus</i> sp.	
41			キ'シ'バ'コ'カ'イ		<i>Eulalia</i> sp.	
42					<i>Genetyllis</i> sp.	
43			オ'ト'ヒ'メ'コ'カ'イ		<i>Ophiodromus</i> sp.	
44			シリ'ス		Syllinae	シリ'ス'亜'科
45			コ'カ'イ		<i>Neanthes caudata</i>	ヒ'メ'コ'カ'イ
46					<i>Nereis heterocirrata</i>	ヒ'ゲ'フ'ト'コ'カ'イ
47					<i>Nereis multignatha</i>	マ'サ'コ'コ'カ'イ
48					<i>Perinereis cultrifera</i>	ク'マ'ト'リ'コ'カ'イ
49					<i>Platynereis bicanaliculata</i>	ウ'ル'ヒ'ゲ'コ'カ'イ
50					<i>Pseudonereis variegata</i>	チ'ン'カ'ク'コ'カ'イ
51			イ'ソ'メ	リ'ロ'イ'ソ'メ	Dorvilleidae	リ'ロ'イ'ソ'メ'科
52			ス'ビ'オ	ス'ビ'オ	<i>Polydora</i> sp.	
53			ミ'ス'ヒ'キ'コ'カ'イ	ミ'ス'ヒ'キ'コ'カ'イ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミ'ス'ヒ'キ'コ'カ'イ
54					<i>Dodecaceria</i> sp.	ト'テ'カ'ケ'リア'属
55			フ'サ'コ'カ'イ	フ'サ'コ'カ'イ	<i>Streblosoma</i> sp.	ス'ト'レ'フ'ロ'ソ'マ'属
56			ケ'ヤ'リ	ケ'ヤ'リ	<i>Sabella</i> sp.	サ'ベ'ラ'属
57			カ'ン'サ'シ'コ'カ'イ		<i>Hydroides ezoensis</i>	エ'ゾ'カ'サ'ネ'カ'シ'ン
58					<i>Pomatoleios krausii</i>	ヤ'コ'カ'ン'サ'シ
59					<i>Spirobranchus tetraceros</i>	ム'ウ'エ'タ'カ'ン'サ'シ'コ'カ'イ
60	節足動物	ウ'ミ'ク'モ	—	—	PYCNOGONIDA	ウ'ミ'ク'モ'綱
61		甲'殻	フ'ン'ツ'ホ'	フ'ン'ツ'ホ'	<i>Balanus eburneus</i>	ア'メ'リ'カ'フ'ン'ツ'ホ'
62					<i>Balanus trigonus</i>	サ'ン'カ'ク'フ'ン'ツ'ホ'
63			ウ'ラ'シ'ムシ	コ'ウ'フ'ムシ	<i>Dynoides dentisinus</i>	シ'リ'ケン'ウ'シ'ニ
64			ヨ'コ'エ'ビ'	ト'ロ'ク'タ'ムシ	<i>Corophium</i> sp.	ト'ロ'ク'タ'ムシ'属
65					<i>Gitanopsis</i> sp.	チ'ビ'マル'ヨ'コ'エ'ビ'属
66					<i>Parametopella</i> sp.	
67					<i>Stenothoe</i> sp.	タ'テ'フ'コ'エ'ビ'属
68					<i>Hyale</i> sp.	モ'クス'ヨ'コ'エ'ビ'属
69					<i>Elasmopus japonicus</i>	イ'ソ'ヨ'コ'エ'ビ'
70					<i>Caprella equilibra</i>	カ'ピ'レ'ラ'ウ'レ'カ'ラ
71					<i>Caprella penantis</i>	マル'ユ'ウ'レ'カ'ラ
72					<i>Caprella scaura diceros</i>	ト'ゲ'ウ'レ'カ'ラ
73			エ'ビ'	オ'ウ'キ'カ'ニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒ'メ'ケ'フ'カ'ニ
74					<i>Sphaerozium nitidus</i>	ス'パ'ス'パ'オ'ウ'キ'カ'ニ
75					Xanthidae	オ'ウ'キ'カ'ニ'科
76				イ'ウ'カ'ニ	<i>Gaetice depressus</i>	ヒ'ライ'ウ'カ'ニ
77					<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒ'メ'バ'ン'ケ'イ'カ'ニ
78				ク'モ'カ'ニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨ'ウ'バ'モ'カ'ニ
79				—	megalopa of BRACHYURA	カ'ニ'亜'目'の'幼'期'幼'生
80	触手動物	ホ'ウ'キ'ムシ	ホ'ウ'キ'ムシ	ホ'ウ'キ'ムシ	<i>Phoronis</i> sp.	フ'ォ'ロ'ニス'属

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	
81	触手動物	コケムシ	フタコケムシ	アミコケムシ	Membraniporidae	アミコケムシ科	
82				フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科	
83				トゲコケムシ	Scrupocellariidae	トゲコケムシ科	
84				ヒラコケムシ	Schizoporellidae	ヒラコケムシ科	
85				モンクチコケムシ	Cheiloporinidae	モンクチコケムシ科	
86				コブコケムシ	Celleporinidae	コブコケムシ科	
87	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱	
88	原索動物	ホヤ	ヒホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科	
89				ジテムニ	Didemnidae	ジテムニ科	
90				ホリキトリ	Polycitoridae	ホリキトリ科	
91				アスキシア	<i>Ascidia ahodori</i>	ナツホヤ	
92				マホヤ	スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>	クロマイタホヤ
93					<i>Styela plicata</i>	シロホヤ	
94					Styelidae	スチエラ科	
95					ピウラ	Pyuridae	ピウラ科

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和5年度秋季分]

		調査年月日：令和5年11月21日							
番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	CALCAREA				*			*	
2	DEMOSPONGIAE			*			*	*	
3	HYDROZOA			*	*			*	
4	<i>Haliplanella lineata</i>	5						5	
5	ACTINIARIA		1,355	177		43	76	1,651	
6	POLYCLADIDA	22	116	47		2	6	193	
7	NEMERTINEA	11	19			18		48	
8	<i>Acanthochitona defilippi</i>					4		4	
9	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	77	9	4		8	10	108	
10	<i>Cellana toreuma</i>					1		1	
11	<i>Patelloida saccharina</i>					4		4	
12	<i>Patelloida pygmaea</i>	1						1	
13	<i>Collisella</i> sp.	13				1		14	
14	<i>Littorina brevicula</i>				1			1	
15	<i>Alvania concinna</i>					1	528	529	
16	<i>Diala varia</i>					1	224	225	
17	<i>Serpulorbis imbricatus</i>			2				2	
18	<i>Crepidula onyx</i>			1			1	2	
19	<i>Thais clavigera</i>	1						1	
20	<i>Mitrella bicincta</i>				16			16	
21	<i>Alexania inazawai</i>	2						2	
22	Pyramidellidae						3	3	
23	<i>Haloa japonica</i>					9	9	18	
24	NUDIBRANCHIA				1	1	1	3	
25	<i>Siphonaria japonica</i>	5				7	2	15	
26	<i>Siphonaria sirius</i>					2		2	
27	<i>Arca boucardi</i>				1			1	
28	<i>Barbatia virescens</i>	2	1					3	
29	<i>Chloromytilus viridis</i>	23	5				2	30	
30	<i>Hormomya mutabilis</i>	1						1	
31	<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>		1					1	
32	<i>Modiolus nipponicus</i>			9				9	
33	<i>Musculista senhousia</i>		1			11	534	546	
34	<i>Anomia chinensis</i>				1		4	5	
35	<i>Crassostrea gigas</i>	61						61	
36	<i>Chama</i> sp.					2	2	4	
37	Petricolidae	709	231	29		81	14	1,064	
38	<i>Harmothoe</i> sp.						2	2	
39	<i>Halosydna brevisetosa</i>	5	7	7		5		24	
40	<i>Lepidonotus</i> sp.	27	9			6		42	
41	<i>Eulalia</i> sp.	9	12	1		1		23	
42	<i>Genetyllis</i> sp.	23						23	
43	<i>Ophiodromus</i> sp.		17	4	3	109	28	161	
44	Syllinae	9	23	31		112	1	176	
45	<i>Neanthes caudata</i>				2	1	2	5	
46	<i>Nereis heterocirrata</i>	39	2		3	1		45	
47	<i>Nereis multignatha</i>	1	34	28			2	65	
48	<i>Perinereis cultrifera</i>	49	67	48	3	89	3	259	
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>					1	2	3	
50	<i>Pseudonereis variegata</i>	23						23	
51	Dorvilleidae					1		1	
52	<i>Polydora</i> sp.					32	8	40	
53	<i>Cirriformia tentaculata</i>					169	39	208	
54	<i>Dodecaceria</i> sp.		1,007	144	3			1,154	
55	<i>Streblosoma</i> sp.	1	7	13		193	152	366	
56	<i>Sabella</i> sp.		201	1,782		19	5	2,007	
57	<i>Hydroides ezoensis</i>	44	901	1,355		77	468	2,845	
58	<i>Pomatoleios krausii</i>	63						63	
59	<i>Spirobranchus tetraceros</i>				1			1	
60	PYCNOGONIDA					1		1	
61	<i>Balanus eburneus</i>		101	1				102	
62	<i>Balanus trigonus</i>		29	9				38	
63	<i>Dynoides dentisinus</i>	4						4	
64	<i>Corophium</i> sp.	1			2	9	2	14	
65	<i>Gitanopsis</i> sp.		2					2	
66	<i>Parametopella</i> sp.		10			1		11	
67	<i>Stenothoe</i> sp.	1	25	3		4		33	
68	<i>Hyale</i> sp.	4				8	3	15	
69	<i>Elasmopus japonicus</i>	4	35	33	3	24	3	102	
70	<i>Caprella equilibra</i>		4		2			6	
71	<i>Caprella penantis</i>		5					5	
72	<i>Caprella scaura diceros</i>						1	1	
73	<i>Pilumnus minutus</i>			6				6	
74	<i>Sphaerozium nitidus</i>		35	25				60	
75	Xanthidae			2				2	
76	<i>Gaetice depressus</i>					2		2	
77	<i>Nanosesarma gordonii</i>	65						65	
78	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>		1	1				2	
79	megalopa of BRACHYURA						*	*	
80	<i>Phoronis</i> sp.					900	8	908	

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和5年度秋季分]

		調査年月日：令和5年11月21日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Membraniporidae			*					*
82	Bugulidae		*	*	*	*		*	*
83	Scrupocellariidae			*	*				*
84	Schizoporellidae				*				*
85	Cheiloporinidae			*					*
86	Celleporinidae			*	*				*
87	OPHIUROIDEA			37	355		50	22	464
88	Polyclinidae			*	*				*
89	Didemnidae			*	*				*
90	Polycitoridae				*				*
91	<i>Ascidia ahodori</i>						1		1
92	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*			*	*
93	<i>Styela plicata</i>			2	4		1		7
94	Styelidae		8	121	1				130
95	Pyuridae			10	189				199
	種類数		34	48	42	15	40	36	95
	合計		1,313	4,454	4,320	37	2,000	2,166	14,290

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度秋季分]

		調査年月日：令和5年11月21日							
番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	CALCAREA				0.05				0.05
2	DEMOSPONGIAE			1.16			0.11		1.27
3	HYDROZOA			+	+				+
4	<i>Haliplanelle lineata</i>		0.17						0.17
5	ACTINIARIA			7.32	1.00		0.01	0.10	8.43
6	POLYCLADIDA		0.13	1.07	0.26		0.02	0.03	1.51
7	NEMERTINEA		0.03	0.04			0.04		0.11
8	<i>Acanthochitona defilippi</i>						0.19		0.19
9	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		2.05	0.08	0.03		0.41	0.12	2.69
10	<i>Cellana toreuma</i>					1.03			1.03
11	<i>Patelloida saccharina</i>					1.73			1.73
12	<i>Patelloida pygmaea</i>		+						+
13	<i>Collisella</i> sp.		0.25			0.11			0.36
14	<i>Littorina brevicula</i>				0.01				0.01
15	<i>Alvania concinna</i>						+	0.90	0.90
16	<i>Diala varia</i>						+	0.45	0.45
17	<i>Serpulorbis imbricatus</i>			8.00					8.00
18	<i>Crepidula onyx</i>			1.21				0.80	2.01
19	<i>Thais clavigera</i>		0.05						0.05
20	<i>Mitrella bicincta</i>				0.90		0.15		1.05
21	<i>Alexania inazawai</i>		+						+
22	Pyramidellidae							0.01	0.01
23	<i>Haloa japonica</i>						0.03	+	0.03
24	NUDIBRANCHIA				0.15		0.02	0.38	0.55
25	<i>Siphonaria japonica</i>		0.13			0.35	+	+	0.48
26	<i>Siphonaria sirius</i>					2.81			2.81
27	<i>Arca boucardi</i>				0.02				0.02
28	<i>Barbatia virescens</i>		0.03	0.03					0.06
29	<i>Chloromytilus viridis</i>		0.23	0.18				+	0.41
30	<i>Hormomya mutabilis</i>		+						+
31	<i>Limnoperla fortunei kikuchii</i>			0.02					0.02
32	<i>Modiolus nipponicus</i>			0.29					0.29
33	<i>Musculista senhousia</i>			0.01			0.10	1.77	1.88
34	<i>Anomia chinensis</i>				0.16			0.77	0.93
35	<i>Crassostrea gigas</i>		111.28						111.28
36	<i>Chama</i> sp.						0.60	3.68	4.28
37	Petricolidae		7.89	5.88	1.22		4.68	+	19.67
38	<i>Harmothoe</i> sp.							0.03	0.03
39	<i>Halosydna brevisetosa</i>		0.12	0.28	0.24		0.20		0.84
40	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.19	0.13			0.08		0.40
41	<i>Eulalia</i> sp.		0.08	0.12	0.01		0.01		0.22
42	<i>Genetyllis</i> sp.		0.16						0.16
43	<i>Ophiodromus</i> sp.			0.05	0.02	+	0.27	0.07	0.41
44	Syllinae		0.04	0.04	0.25		0.25	+	0.58
45	<i>Neanthes caudata</i>					+	+	+	+
46	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.20	0.04		+	+		0.24
47	<i>Nereis multignatha</i>		0.02	0.20	0.44			+	0.66
48	<i>Perinereis cultrifera</i>		0.67	0.80	0.48	0.02	1.88	0.03	3.88
49	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						0.02	0.01	0.03
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.38						0.38
51	Dorvilleidae						+		+
52	<i>Polydora</i> sp.						0.16	+	0.16
53	<i>Cirriformia tentaculata</i>						2.53	0.26	2.79
54	<i>Dodecaceria</i> sp.			1.19	0.09	+			1.28
55	<i>Streblosoma</i> sp.		+	0.09	0.36		5.52	0.84	6.81
56	<i>Sabella</i> sp.			1.58	1.64		0.39	0.04	3.65
57	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.32	5.28	4.59		0.53	1.73	12.45
58	<i>Pomatoleios krausii</i>		0.57						0.57
59	<i>Spirobranchus tetraceros</i>				+				+
60	PYCNOGONIDA					+			+
61	<i>Balanus eburneus</i>			82.35	0.39				82.74
62	<i>Balanus trigonus</i>			7.32	1.99				9.31
63	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.01						0.01
64	<i>Corophium</i> sp.		+			+	+	+	+
65	<i>Gitanopsis</i> sp.			+					+
66	<i>Parametopella</i> sp.			+			+		+
67	<i>Stenothoe</i> sp.		+	0.01	+		+		0.01
68	<i>Hyale</i> sp.		0.02				0.01	+	0.03
69	<i>Elasmopus japonicus</i>		+	0.13	0.11	+	0.13	+	0.37
70	<i>Caprella equilibra</i>			0.01		+			0.01
71	<i>Caprella penantis</i>			0.02					0.02
72	<i>Caprella scaura diceros</i>							+	+
73	<i>Pilumnus minutus</i>				0.04				0.04
74	<i>Sphaerozium nitidus</i>			2.16	1.02				3.18
75	Xanthidae				0.15				0.15
76	<i>Gaetice depressus</i>						0.03		0.03
77	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.76						0.76
78	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			0.10	0.17				0.27
79	megalopa of BRACHYURA							+	+
80	<i>Phoronis</i> sp.						5.07	0.03	5.10

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月21日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Membraniporidae			9.88					9.88
82	Bugulidae		+	15.64	11.71	+		+	27.35
83	Scrupocellariidae			0.03	0.02				0.05
84	Schizoporellidae				+				+
85	Cheiloporinidae			1.27					1.27
86	Celleporinidae			4.62	1.14				5.76
87	OPHIUROIDEA			0.09	0.26		0.13	0.04	0.52
88	Polyclinidae			1.83	2.97				4.80
89	Didemnidae			0.03	0.46				0.49
90	Polycitoridae				0.13				0.13
91	<i>Ascidia ahodori</i>						0.38		0.38
92	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			10.93	7.60			0.11	18.64
93	<i>Styela plicata</i>			0.60	3.51		0.15		4.26
94	Styelidae		0.25	11.65	0.39				12.29
95	Pyuridae			7.54	52.33				59.87
	種類数		34	48	42	15	40	36	95
	合計		126.03	191.30	96.31	6.05	24.10	12.20	455.99

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	13
	甲殻類	2
	頭足類	0
	その他	0
	合計	15
個体数	魚類	55
	甲殻類	3
	頭足類	0
	その他	0
	合計	58
湿重量(g)	魚類	42,188.6
	甲殻類	997.7
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	43,186.3

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

項目 \ 調査点		St. イ	
主	個体数	魚類	イヌノシタ 23 (41.8) アカエイ 8 (14.5) トカゲエソ 4 (7.3) ボラ 4 (7.3) クロダイ 4 (7.3)
		甲殻類	ガザミ 2 (66.7) ヘイケガニ 1 (33.3)
	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	
要	湿重量	魚類	アカエイ 14,150.6 (33.5) ボラ 8,850.0 (21.0) イヌノシタ 7,004.2 (16.6) クロダイ 4,171.2 (9.9) ヒラメ 2,631.2 (6.2)
		甲殻類	ガザミ 993.5 (99.6)
	(g) (カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	
種	個体数	魚類	イヌノシタ 23 (41.8) アカエイ 8 (14.5) トカゲエソ 4 (7.3) ボラ 4 (7.3) クロダイ 4 (7.3)
		甲殻類	ガザミ 2 (66.7) ヘイケガニ 1 (33.3)
	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	
湿重量	魚類	アカエイ 14,150.6 (33.5) ボラ 8,850.0 (21.0) イヌノシタ 7,004.2 (16.6) クロダイ 4,171.2 (9.9) ヒラメ 2,631.2 (6.2)	
	甲殻類	ガザミ 993.5 (99.6)	
(g) (カッコ内は組成比%)	頭足類		
	その他		

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ヘイケガニ科	<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	4.2
2				ワタリガニ科	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	2	993.5
3	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	8	14,150.6
4		硬骨魚綱	ニシン目	ニシン科	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ	1	151.0
5			ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	4	1,277.3
6			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	4	8,850.0
7				アジ科	<i>Seriola quinqueradiata</i>	ブリ	1	2,500.0
8					<i>Trachurus japonicus</i>	マアジ	2	50.0
9				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	232.7
10				タイ科	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	2	823.3
11					<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	4	4,171.2
12				イボダイ科	<i>Psenopsis anomala</i>	イボダイ	1	54.1
13			カレイ目	ヒラメ科	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	2	2,631.2
14				ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	23	7,004.2
15			フグ目	カワハギ科	<i>Stephanolepis cirrifer</i>	カワハギ	2	293.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ヘイケガニ	1	4.2	4.2	4.2	23	23	23
2	ガザミ	2	598.6	394.9	496.8	97	82	90
3	アカエイ	8	3,100.0	412.8	2,150.0	916	479	707
4	コノシロ	1	151.0	151.0	151.0	252	252	252
5	トカゲエソ	4	397.9	177.4	351.0	411	305	370
6	ボラ	4	2,750.0	1,900.0	2,100.0	618	565	594
7	ブリ	1	2,500.0	2,500.0	2,500.0	594	594	594
8	マアジ	2	27.3	22.7	25.0	143	136	140
9	シログチ	1	232.7	232.7	232.7	257	257	257
10	キチヌ	2	507.1	316.2	411.7	318	280	299
11	クロダイ	4	1,513.9	753.4	952.0	469	336	391
12	イボダイ	1	54.1	54.1	54.1	149	149	149
13	ヒラメ	2	2,400.0	231.2	1,315.6	562	293	428
14	イヌノシタ	23	628.6	99.5	286.6	452	268	354
15	カワハギ	2	158.7	134.3	146.5	195	177	186

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ヘイケガニ	1	4.2	23	18		
2	ガザミ	1	598.6	97	116	215	
3		2	394.9	82	97	192	
4	アカエイ	1	443.8	479	201		
5		2	2600.0	699	346		
6		3	2700.0	916	377		
7		4	494.0	524	210		
8		5	3100.0	825	495		
9		6	1700.0	714	322		
10		7	2700.0	886	365		
11		8	412.8	514	188		
12	コノシロ	1	151.0	252	209		
13	トカゲエン	1	397.9	411	359		
14		2	348.4	371	330		
15		3	177.4	305	269		
16		4	353.6	369	326		
17	ボラ	1	2750.0	599	507		
18		2	2000.0	618	516		
19		3	1900.0	565	472		
20		4	2200.0	589	495		
21	ブリ	1	2500.0	594	522		
22	マアジ	1	22.7	136	111		
23		2	27.3	143	116		
24	シログチ	1	232.7	257	225		
25	キチヌ	1	507.1	318	270		
26		2	316.2	280	238		
27	クロダイ	1	943.2	391	327		
28		2	960.7	391	330		
29		3	1513.9	469	395		
30		4	753.4	336	291		
31	イボダイ	1	54.1	149	116		
32	ヒラメ	1	2400.0	562	480		
33		2	231.2	293	254		
34	イヌノシタ	1	411.0	405	380		
35		2	286.6	359	332		
36		3	219.3	336	316		
37		4	628.6		440		尾鳍欠損
38		5	344.0	381	356		
39		6	310.5	338	357		
40		7	262.2	332	314		
41		8	270.6	352	329		
42		9	332.0	372	347		
43		10	304.5	325	346		
44		11	333.5	402	377		
45		12	258.6	341	327		
46		13	274.5	375	342		
47		14	222.5	326	305		
48		15	251.0	351	335		
49		16	364.2	367	344		
50		17	384.7	410	382		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月8日～9日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	イヌノシタ	18	555.2	452	425		
52		19	297.5	366	338		
53		20	243.2	355	330		
54		21	217.7	346	325		
55		22	132.8	295	278		
56		23	99.5	268	249		
57	カワハギ	1	158.7	195	155		
58		2	134.3	177	139		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月9日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	8
	甲殻類	12
	頭足類	1
	その他	4
	合計	25
個体数	魚類	24
	甲殻類	291
	頭足類	5
	その他	120
	合計	440
湿重量(g)	魚類	6,041.2
	甲殻類	463.8
	頭足類	21.0
	その他	359.1
	合計	6,885.1

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月9日

項目 \ 調査点		St.イ	
主	個体数 (カッコ内は 組成比%)	魚類	テンジクダイ 13 (54.2) イヌノシタ 3 (12.5) クロダイ 2 (8.3) トラフグ属 2 (8.3)
		甲殻類	シャコ 82 (28.2) ヒメガザミ 75 (25.8) テナガコブシ 56 (19.2) フタホシイシガニ 27 (9.3) サルエビ 20 (6.9)
		頭足類	ヒメジンドウイカ 5 (100.0)
		その他	スナヒトデ 110 (91.7) モミジガイ 8 (6.7)
要 種	湿重量 (g) (カッコ内は 組成比%)	魚類	アカエイ 3,500.0 (57.9) クロダイ 1,816.2 (30.1) イヌノシタ 653.8 (10.8)
		甲殻類	シャコ 161.2 (34.8) テナガコブシ 74.9 (16.1) ヒメガザミ 40.8 (8.8) ヨシエビ 39.8 (8.6) サルエビ 34.2 (7.4)
		頭足類	ヒメジンドウイカ 21.0 (100.0)
		その他	アカガイ 156.4 (43.6) スナヒトデ 140.9 (39.2) モミジガイ 61.3 (17.1)

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月9日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	二枚貝綱	真多歯目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	1	156.4
2		頭足綱	ツツイカ目	ジンドウイカ科	<i>Loligo sumatrensis</i>	ヒメジンドウイカ	5	21.0
3	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	7	10.2
4					<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	3	39.8
5					<i>Parapenaeopsis tenella</i>	スバスペエビ	2	0.2
6					<i>Penaeus semisulcatus</i>	クマエビ	1	33.7
7					<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ	20	34.2
8				ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	5	28.0
9				コブシガニ科	<i>Arcania heptacantha</i>	ナナトゲコブシ	5	4.6
10					<i>Mvra fugax</i>	テナガコブシ	56	74.9
11					<i>Philvra heterograna</i>	ヘリトリコブシ	8	8.6
12				ワタリガニ科	<i>Charybdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	27	27.6
13					<i>Portunus hastatoides</i>	ヒメガザミ	75	40.8
14			口脚目	シャコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シャコ	82	161.2
15	棘皮動物門	ヒトデ綱	頭帯目	モミジガイ科	<i>Astropecten scoparius</i>	モミジガイ	8	61.3
16				スナヒトデ科	<i>Luidia quinaria</i>	スナヒトデ	110	140.9
17		ウニ綱	ホンウニ目	オオバフンウニ科	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>	バフンウニ	1	0.5
18	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	1	3500.0
19		硬骨魚綱	スズキ目	テンジクダイ科	<i>Aponogon lineatus</i>	テンジクダイ	13	35.9
20				イサキ科	<i>Parapristipoma trilineatum</i>	イサキ	1	20.0
21				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	10.0
22				タイ科	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	2	1816.2
23			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	3	653.8
24			フグ目	カワハギ科	<i>Rudarius ercodes</i>	アミメハギ	1	0.5
25				フグ科	<i>Takifugu sp.</i>	トラフグ属	2	4.8

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月9日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	1	156.4	156.4	156.4	83	83	83
2	ヒメジンドウイカ	5	6.0	3.4	3.9	161	108	128
3	アカエビ	7	3.5	0.1	0.4	76	33	42
4	ヨシエビ	3	14.6	10.9	14.3	124	117	122
5	スバスペエビ	2	0.1	0.1	0.1	29	26	28
6	クマエビ	1	33.7	33.7	33.7	149	149	149
7	サルエビ	20	2.9	0.4	1.7	63	36	52
8	キメンガニ	5	6.1	5.1	5.6	23	19	21
9	ナナトゲコブシ	5	1.8	0.4	0.8	17	12	13
10	テナガコブシ	56	3.7	0.7	1.3	24	15	17
11	ヘリトリコブシ	8	1.2	0.9	1.1	14	13	14
12	フタホシイシガニ	27	1.6	0.4	1.0	14	10	11
13	ヒメガザミ	75	1.5	0.2	0.8	14	9	11
14	シャコ	82	4.4	2.0	3.3	74	55	66
15	モミジガイ	8	14.6	2.8	7.5	46	30	38
16	スナヒトデ	110	31.9	0.7	2.2	80	12	31
17	バフンウニ	1	0.5	0.5	0.5	13	13	13
18	アカエイ	1	3500.0	3500.0	3500.0	991	991	991
19	テンジクダイ	13	5.1	1.1	2.7	73	41	55
20	イサキ	1	20.0	20.0	20.0	200	200	200
21	シログチ	1	10.0	10.0	10.0	99	99	99
22	クロダイ	2	960.2	856.0	908.1	380	360	370
23	イヌノシタ	3	341.9	35.9	276.0	375	175	357
24	アミメハギ	1	0.5	0.5	0.5	33	33	33
25	トラフグ属	2	2.5	2.3	2.4	46	38	42

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンプク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	156.4	83	63		
2	ヒメジンドウイカ	1	6.0	161	47		
3		2	3.9	125	41		
4		3	4.0	108	42		
5		4	3.7	130	37		
6		5	3.4	128	37		
7	アカエビ	1	3.5	76	55	13	
8		2	3.3	65	57	12	
9		3	2.5	71	60	11	
10		4	0.2	34	31	9	
11		5	0.2	38	32	8	
12		6	0.4	42	36	10	
13		7	0.1	33	29	6	
14	ヨシエビ	1	10.9	122	102	29	
15		2	14.6	124	105	30	
16	スベスベエビ	3	14.3	117	101	21	
17		1	0.1	26	23	5	
18	2	0.1	29	25	6		
19	クマエビ	1	33.7	149		40	額角欠損
20	サルエビ	1	2.9	61	57	12	
21		2	1.7	56	48	12	
22		3	2.1	61	51	16	
23		4	1.7	57	48	12	
24		5	2.4	63	53	15	
25		6	2.7	63	57	14	
26		7	2.9	61	55	16	
27		8	1.4	47	41	12	
28		9	2.6	61	54	12	
29		10	1.6	49	42	11	
30		11	1.7	53	45	12	
31		12	1.8	54	47	12	
32		13	1.5	47	43	12	
33		14	1.4	48	43	11	
34		15	1.3	50	43	11	
35		16	1.3	47	41	11	
36		17	0.5	40	36	10	
37		18	1.4	48	42	12	
38		19	0.9	39	35	8	
39		20	0.4	36	32	8	
40	キメンガニ	1	6.0	21	23		
41		2	5.2	20	22		
42		3	5.6	23	22		
43		4	5.1	19	21		
44		5	6.1	22	22		
45	ナナトゲゴブシ	1	1.0	13	12		
46		2	0.4	12	12		
47		3	1.8	17	16		
48		4	0.8	14	13		
49		5	0.6	13	13		
50	テナゴゴブシ	1	3.0	22	20		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表 4 - 2 - 6 - 10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

							調査年月日：令和5年11月9日
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	テナガゴブシ	2	1.0	15	12		
52		3	1.4	18	15		
53		4	1.4	17	14		
54		5	1.5	18	15		
55		6	0.9	15	14		
56		7	1.4	17	15		
57		8	1.5	17	15		
58		9	1.8	18	16		
59		10	2.6	21	19		
60		11	1.7	18	15		
61		12	3.7	22	21		
62		13	3.7	24	21		
63		14	1.2	16	14		
64		15	1.6	17	16		
65		16	1.4	17	14		
66		17	1.6	17	15		
67		18	1.0	15	13		
68		19	1.6	17	14		
69		20	1.2	16	14		
70		21	0.7	15	13		
71		22	2.3	18	16		
72		23	1.2	16	13		
73		24	1.3	17	15		
74		25	1.2	17	15		
75		26	1.1	15	14		
76		27	1.8	17	15		
77		28	1.0	15	14		
78		29	1.1	15	13		
79		30	1.2	16	14		
80		31	1.3	16	14		
81		32	1.4	17	15		
82		33	1.4	17	15		
83		34	1.2	16	14		
84		35	1.2	16	14		
85		36	1.3	16	14		
86		37	1.3	16	14		
87		38	2.4	17	14		
88		39	1.3	16	14		
89		40	1.8	20	17		
90		41	1.5	16	14		
91		42	1.1	16	14		
92		43	1.3	17	14		
93		44	1.3	16	14		
94		45	0.8	15	13		
95		46	1.0	15	13		
96		47	1.4	16	14		
97		48	1.6	17	15		
98		49	1.1	16	14		
99		50	1.1	15	13		
100				6.2			個体数6

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	ヘリトリコブシ	1	1.0	14	14		
102		2	0.9	13	13		
103		3	1.2	14	14		
104		4	1.2	13	13		
105		5	1.1	14	15		
106		6	1.2	14	14		
107		7	1.0	14	14		
108		8	1.0	13	12		
109	フタホシイシガニ	1	1.1	10	17		
110		2	1.2	11	17		
111		3	0.9	10	14		
112		4	0.9	11	16		
113		5	1.4	12	18		
114		6	1.0	10	15		
115		7	1.0	10	16		
116		8	1.5	13	19		
117		9	1.2	14	21		
118		10	0.7	11	17		
119		11	0.7	11	15		
120		12	0.8	11	14		
121		13	1.6	14	19		
122		14	1.1	10	18		
123		15	0.8	11	15		
124		16	1.1	11	17		
125		17	1.0	10	15		
126		18	0.4	10	12		
127		19	1.0	11	12		
128		20	1.0	12	13		
129		21	1.1	12	19		
130		22	1.0	11	15		
131		23	1.0	10	15		
132		24	1.4	11	13		
133		25	0.8	10	14		
134		26	1.0	11	12		
135		27	0.9	10	15		
136	ヒメガザミ	1	1.4	12	15	26	
137		2	1.4	12	15	26	
138		3	1.2	11	15	22	
139		4	0.8	12	16	27	
140		5	1.0	13	15	27	
141		6	1.0	12	13	26	
142		7	1.0	13	15	28	
143		8	0.6	10	13	22	
144		9	1.5	14	17	31	
145		10	0.8	12	16	26	
146		11	0.6	11	14	25	
147		12	0.6	11	14	24	
148		13	1.4	11	14	25	
149		14	0.6	11	15	24	
150		15	0.8	12	13	25	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
151	ヒメガザミ	16	0.9	12	14	26		
152		17	0.8	12	15	26		
153		18	0.9	12	13	25		
154		19	0.8	11	13	25		
155		20	1.0	12	17	27		
156		21	1.0	12	15	25		
157		22	0.7	11	14	25		
158		23	1.2	11	13	26		
159		24	1.1	11	14	25		
160		25	1.1	12	14	27		
161		26	0.7	12	16	24		
162		27	0.6	12	14	26		
163		28	0.4	10	13	21		
164		29	0.9	14	16	26		
165		30	0.9	13	16	27		
166		31	0.8	11	14	25		
167		32	0.8	11	14	26		
168		33	0.8	11	13	25		
169		34	0.5	11	15	25		
170		35	0.6	12	16	25		
171		36	0.6	9	10	19		
172		37	1.3	11	16	20		
173		38	0.3	10	13	20		
174		39	0.5	10	14	19		
175		40	0.9	12	15	21		
176		41	0.8	11	16	22		
177		42	0.9	11	17	21		
178		43	0.7	10	13	21		
179		44	0.7	10	15	21		
180		45	0.6	11	16	20		
181		46	0.5	10	13	20		
182		47	0.2	10	15	20		
183		48	0.4	11	16	21		
184		49	0.7	11	15	22		
185		50	0.5	11	17	24		
186				14.6			個体数25	
187		シャコ	1	3.8	68	62	15	
188			2	4.0	73	67	14	
189			3	3.4	66	61	14	
190			4	3.0	66	59	12	
191			5	2.0	57	53	11	
192			6	2.7	61	56	13	
193			7	2.6	63	55	13	
194			8	4.0	71	66	14	
195			9	3.2	66	59	14	
196			10	3.2	58	56	13	
197			11	4.0	72	70	15	
198			12	4.2	72	70	13	
199			13	3.6	72	70	13	
200	14		3.3	66	64	17		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(5) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	調査年月日：令和5年11月9日 備考
201	シヤコ	15	3.1	66	64	14	
202		16	3.6	70	68	15	
203		17	3.8	72	70	17	
204		18	3.9	73	71	14	
205		19	2.7	63	61	12	
206		20	3.6	68	66	15	
207		21	2.9	64	62	13	
208		22	2.5	61	59	14	
209		23	2.8	64	62	12	
210		24	3.3	69	67	15	
211		25	4.4	74	69	13	
212		26	2.0	56	53	9	
213		27	3.3	70	64	13	
214		28	2.5	63	58	13	
215		29	3.8	72	65	14	
216		30	2.3	59	54	11	
217		31	2.3	61	54	12	
218		32	4.1	71	65	11	
219		33	4.0	72	66	15	
220		34	3.6	71	67	15	
221		35	3.6	69	63	12	
222		36	3.6	70	63	12	
223		37	3.8	71	64	12	
224		38	2.1	55	50	10	
225		39	3.3	65	57	13	
226		40	2.6	61	56	12	
227		41	3.4	65	59	13	
228		42	2.7	63	56	13	
229		43	2.5	64	59	12	
230		44	3.2	64	60	14	
231		45	2.8	63	57	12	
232		46	3.1	64	58	10	
233	47	3.0	63	58	15		
234	48	2.8	64	57	12		
235	49	3.8	72	65	12		
236	50	3.4	66	58	13		
237			79.7			個体数32	
238	モミジガイ	1	11.2	46	13		
239		2	4.4	30	7		
240		3	8.2	39	10		
241		4	9.7	42	10		
242		5	14.6	35	8		
243		6	6.8	39	10		
244		7	2.8	32	6		
245		8	3.6	36	7		
246	スナヒトデ	1	31.9	80	14		
247		2	2.5	34	7		
248		3	1.2	29	5		
249		4	3.5	36	8		
250		5	2.3	28	6		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(6) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

							調査年月日：令和5年11月9日
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
251	スナヒトデ	6	2.0	25	6		
252		7	0.9	12	3		腕欠損
253		8	1.9	28	7		
254		9	2.5	29	6		
255		10	2.7	33	8		
256		11	2.1	24	5		
257		12	2.5	30	7		
258		13	2.7	31	8		
259		14	2.7	33	9		
260		15	3.0	32	8		
261		16	2.8	30	7		
262		17	1.5	26	5		腕欠損
263		18	0.7	22	4		腕欠損
264		19	2.2	32	7		
265		20	2.7	32	7		
266		21	2.9	38	9		
267		22	2.3	33	8		
268		23	2.2	33	7		
269		24	2.6	39	8		
270		25	1.4	31	5		
271		26	3.7	41	8		
272		27	1.2	24	6		腕欠損
273		28	3.1	32	7		
274		29	1.2	28	5		腕欠損
275		30	3.6	39	6		
276		31	2.1	30	6		
277		32	1.8	29	5		
278		33	3.4	36	6		
279		34	1.9	32	5		
280		35	1.9	31	5		
281		36	0.9	31	5		腕欠損
282		37	1.8	27	6		
283		38	2.0	30	5		
284		39	1.6	26	5		
285		40	1.5	22	4		
286		41	0.9	22	4		腕欠損
287		42	2.0	31	6		
288		43	2.2	33	6		
289		44	2.2	32	7		
290		45	2.4	39	7		
291		46	3.7	37	6		
292		47	4.9	43	8		
293		48	3.3	37	7		
294		49	1.1	25	4		腕欠損
295		50	0.8	19	4		腕欠損
296				105.3			個体数60
297		パフンウニ	1	0.5	13		
298		アカエイ	1	3500.0	991	444	
299		テンジクダイ	1	4.1	64	49	
300			2	4.1	64	48	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(7) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度秋季分]

調査年月日：令和5年11月9日								
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
301	テンジクダイ	3	5.1	73	54			
302		4	4.2	59	49			
303		5	2.2	55	39			
304		6	3.2	56	45			
305		7	3.1	57	42			
306		8	2.7	53	43			
307		9	1.5	46	37			
308		10	1.7	47	38			
309		11	1.1	41	31			
310		12	1.2	44	36			
311		13	1.7	45	36			
312		イサキ	1	20.0	200	102		
313		シログチ	1	10.0	99	80		
314	クロダイ	1	856.0	360	312			
315		2	960.2	380	322			
316	イヌノシタ	1	341.9	375	351			
317		2	276.0	357	339			
318		3	35.9	175	165			
319	アミメハギ	1	0.5	33	25			
320	トラフグ属	1	2.3	46	37			
321		2	2.5	38	30			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体および異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.071pg-TEQ/Lであり、環境基準を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要（水質）

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	4.9	0.066
	Co-PCBs	16	0.0050
	ダイオキシン類	-	0.071

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は検出下限未満のものは、試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果 (水質: St. S-1)

試料名		St.S-1		試料媒体		水質	
採取日		2023年11月21日		試料量 (L)		20.2	
		検出下限値 pg/L	定量下限値 pg/L	実測濃度 pg/L	毒性当量		
					WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2	
					pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.02	0.07	0.16	—	—	
	1,3,7,9-TeCDD	0.02	0.07	0.10	—	—	
	2,3,7,8-TeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01	
	TeCDDs	0.02	0.07	0.25	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01	
	PeCDDs	0.02	0.07	N.D.	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.07	0.22	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0035	
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.08	0.28	N.D.	0	0.004	
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.06	0.20	N.D.	0	0.003	
	HxCDDs	0.06	0.20 (0.16)	—	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.05	0.15	0.26	×0.01 0.0026	×0.01 0.0026	
	HpCDDs	0.05	0.15	0.79	—	—	
	OCDD	0.02	0.06	3.6	×0.0003 0.00108	×0.0003 0.00108	
	Total PCDDs	—	—	4.8	0.0037	0.034	
ジベンゾフラン	1,2,7,8-TeCDF	0.04	0.14	N.D.	—	—	
	2,3,7,8-TeCDF	0.04	0.14	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002	
	TeCDFs	0.04	0.14	N.D.	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.07	0.23	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00105	
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.07	0.24	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0105	
	PeCDFs	0.07	0.23	N.D.	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.08	0.25	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.004	
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.06	0.19	N.D.	0	0.003	
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.1	0.4	N.D.	0	0.005	
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.1	0.4	N.D.	0	0.005	
	HxCDFs	0.06	0.19	N.D.	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.03	0.09 (0.06)	×0.01 0	×0.01 0.0006		
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.1	0.3	N.D.	0	0.0005	
	HpCDFs	0.03	0.09 (0.09)	—	—		
OCDF	0.1	0.3	N.D.	×0.0003 0	×0.0003 0.000015		
Total PCDFs	—	— (0.09)	0	0	0.032		
Total PCDDs+PCDFs		—	—	4.9	0.0037	0.066	
Copolychlorinated biphenyls	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.04	0.13	3.2	×0.0001 0.00032	×0.0001 0.00032	
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.05	0.17 (0.13)	×0.0003 0	×0.0003 0.000039		
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.06	0.20	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.003	
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.08	0.28	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.0012	
	Non-ortho PCBs	—	—	3.3	0.00032	0.0046	
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.07	0.25 (0.19)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000057		
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.04	0.15	8.2	×0.00003 0.000246	×0.00003 0.000246	
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.09	0.30	3.6	×0.00003 0.000108	×0.00003 0.000108	
	2,3,4,4',5+3,3',4,5,5'-PeCB(#114+#127)	0.07	0.25	0.28	×0.00003 0.0000084	×0.00003 0.0000084	
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.06	0.19 (0.19)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000057		
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.1	0.3	0.5	×0.00003 0.000015	×0.00003 0.000015	
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.07	0.22 (0.12)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000036		
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.09	0.31	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.00000135	
	Mono-ortho PCBs	—	—	13	0.00038	0.00039	
Total Co-PCBs	—	—	16	0.00070	0.0050		
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		—	—	21	0.0044	0.071	

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。
2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。
3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。
4. 毒性当量 * 1: 定量下限未満の実測濃度を0として算出する。
* 2: 検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。
5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。